広報まにわ

2008 4 第36号

賑(にぎ)わいと安らぎの杜(もり)の都 真庭

主な記事

■我ら真庭市消防団 P2～
■市政トピックス P10～
■市政懇談会 P18～
■お知らせワイド版 P20～
■杜の公聴会 P26～
■読者の広場 P28～
■ぐるっと真庭 まちの話題 P34～

5月18日に行われる岡山県消防操法訓練大会に参加する勝山方面隊第2分団第2部の皆さんを家族も応援

大きくなったら ぼくらも かっこいい消防団員に なりたいな

安心・安全な「まちづくり」が使命

我ら真庭市消防団

真庭市消防団が結団して１年。消防団は火災・災害時の出動だけでなく、各方面隊ごとに特色のある消防団活動を行っています。その使命は安心・安全な「まちづくり」。今月号では、各方面隊の活動を紹介します。

第20回 無火災まちづくり駅伝大会

中継所のたすきリレー、たすきとともに無火災の願いも一緒に手渡されます

久世方面隊

「無火災のたすきをつないで20年…」駅伝大会開会式での三村方面隊長のあいさつ。旧久世町で起きた大火を教訓に、防火の意識を高めようと始まった「無火災まちづくり駅伝大会」は、今年で20回目を迎えました。コースの沿道では地域の皆さんによる声援が響き、ゴール付近では幼年防火クラブの鼓笛演奏、婦人防火クラブの温かいシチューが選手の体を温めます。消防団員だけでなく多くの皆さんに支えられた活動は、地域の防火意識の高揚につながっています。「生活の先頭にある身にも一旦急にはせ参ず」伝統の団歌にあるよう、社会人として、消防団員としても、地域のために動くという強い使命感は、現在に引き継がれています。

方面隊長
三村　聚
5分団20部編成
団員数401人

仲間とがんばった

有元優衣さん
（台金屋）

典武館空手道クラブの友だちと一緒に、柔道着姿で走りました。無火災のたすきを最後のランナーとしてゴールまでつなぎました。長い距離を走るのは疲れるけど、みんなでチームになって走るのは楽しかったです。

沿道の声援がうれしい

神戸　親さん
（下方）

職場の仲間に誘われて、初めて参加しました。天気もよくて気持ちよかったです。でも、何より温かみを感じたのは、沿道の皆さんが応援してくれたことでした。仲間が毎年参加している意味がよく分かりました。来年も参加しますよ。

無火災もチームワーク

松本直子さん
（美作大学陸上競技部）

子どもから大人まで一緒に走ることができる消防団の駅伝大会。駅伝はチームワークが大切ですが、無火災も地域の皆さんのチームワークで成り立っているのでしょうね。気持ちよく走ることができました。ありがとうございました。

選手のとりまとめや、コースの誘導を行う消防団員

選手宣誓は部旗に囲まれてスポーツマンシップと無火災のまちづくりを誓います

天満屋女子陸上競技部コーチの山口衛里さんによるランニング教室を開催

防火の心が託された「たすき」は７人目にわたり、無事にゴール

婦人消防クラブの温かいシチューが走り終えた選手の体も心も温めます

ゴールの遷喬小グラウンドでは、幼年防火クラブの鼓笛演奏が鳴り響きました

温かいおもてなし

岸本洋江さん
（台金屋）

走り終えた選手皆さんの体だけでなく、心も温めることができれば。婦人消防クラブの全員が同じ気持ちでシチューを作っています。シチューを手渡すとき、選手とのちょっとしたふれあいが、活動の原動力となっています。

火遊びはしません

大澤　陽さん
（目木）

ゴールで走ってくる選手を幼年消防クラブで応援したよ。みんなは太鼓、わたしはシンバルをたたきました。今日の日まで保育園で練習をしてきました。幼年消防クラブのみんなは、火遊びをしません。火事に気を付けてね。

活動を応援します

山邊尚史さん
（本庄）

湯原方面隊では、団員の体力向上や交流の活性化を目指していますが、若い団員ばかりにそれを押しつけてはいけません。まず、幹部が動こうということで、方面隊で参加しました。ほかの方面隊も、この駅伝大会を応援していますよ。

地域で活躍する消防団

蒜山方面隊

吹雪の中の雪かき作業▶

方面隊長
山岡秀信
5分団18部編成
団員数484人

中和、八束、川上地区で構成される蒜山方面隊は、その一体性のある地域特性から、合併前より初出式の合同開催や、消火活動における協力体制の整備などを進め、連携を強めてきました。また、地域の大きな特徴として豪雪地帯であることが挙げられ、通常訓練などのほかに、大雪時には独居高齢者世帯を中心とした玄関先の雪かきや、屋根の雪おろしといった作業も行っています。

湯原方面隊

伝統の担架教練▶

方面隊長
藤元　敬
3分団12部編成
団員数224人

明治30年という、県下最古の「私設湯本消防組」に端を発する、歴史と伝統のある湯原消防。組織の姿や名称が変わっても、「住民の生命、身体、財産を災害から守る」という消防魂は脈々と受け継がれ、消防操法訓練や担架教練など、消防力の強化に取り組んでいます。また一方で、幼年防火クラブや女性消防団員を導入するなど、魅力ある組織づくりにも取り組んでいます。

美甘方面隊

除雪機の整備▶

方面隊長
小野田賢祐
2分団8部編成
団員数157人

冬季、積雪の多い美甘地区では各部機庫に除雪機（小型ラッセル車）を配備して、地域の歩道や高齢者宅周辺、防火用水周辺の除雪を行っています。女性団員の活動も活発で、独居老人宅の訪問や、保育園児などに防火を呼びかけています。地域自主組織の活動に盛り込まれる消防の講話や火災予防活動などの一端を消防団が担い、地域にとけ込んだ活動を行っています。

◀新設のラッパ隊

勝山方面隊

市民の防火意識啓発と消防団員の士気高揚を図るため、昨年５月にラッパ隊を結成。この３月２日の勝山方面隊訓練で見事デビューしました。団結力を高め、よりよい吹奏を目指して、新入隊員を募集しています。また、各分団（部）では、防火駅伝大会の開催、地区運動会での消防団競技への参加など、防火啓発活動を行いながら、地区住民との交流を深めています。

方面隊長
川上定男
3分団20部編成
団員数517人

◀一斉放水訓練

落合方面隊

落合方面隊では、火災の消火活動に限らず、風水害など多数の動員を必要とする大規模災害時の避難誘導、災害防御活動など、重要な役割を果たしています。さらに、平常時には、住民への防火指導、巡回広報、特別警戒など地域に密着した活動を展開、毎年初出式の日には、消防車両31台による一斉放水訓練を実施して、地域住民への防火意識の高揚を図っています。

方面隊長
飛峪信介
6分団24部編成
団員数606人

◀救命講習会の受講

北房方面隊

消防団には、火災や災害時などにおいてさまざまな活動が要求されます。その中で北房方面隊では人命救助の取り組みに着目し、救急車が来るまでの初期の措置などが行えるように、全団員の普通救命講習受講を目標にして、いざというときに備えています。さらに、19年度からは、普通救命講習会の指導者の養成を始めました。尊い命と財産を守るため、団員の資質向上に努めています。

方面隊長
中嶋治喜
4分団16部編成
団員数350人

※各方面隊の団員数は平成20年3月1日現在の数字

操法

美甘方面隊の練習風景

火災消火を想定しての訓練、消防操法。規律、伝達、確認、基本的な操作を体得するため、訓練に無駄な動きは一つもありません。訓練は選手だけでなく、部全体で取り組まれています。この消防操法について書かれた作文を紹介します。

父の真剣な顔

高橋満衣（豊栄）

私は、父と母の故郷に帰ってきて2年半になります。父は、湯原に帰ってきて初めて消防団に入りました。消防の大会が8月20日にあり、それにむけて毎日練習に行って、帰ってくるのがいつも私が寝た後の遅い時間です。私は、なんで毎日、毎日遅くまで消防に行っているのか、そして、どんなことをしているのかまったく分かりませんでした。

父は練習を終えた後、「疲れたなぁ」とか「えらいなぁ」とか一言も言わないで、毎日次の日の仕事も頑張っていて、すごいなぁと思いました。大会の2日前、父の練習風景を父に内緒で、母と妹と弟で見に行きました。その日は、雨がザァーザァー降っていて、練習をあまり見ることができませんでしたが、びしょびしょになりながら頑張っている父の姿がたくましく感じました。父は、選手になるのが初めてなので、みんなの2倍も4倍も頑張っていたと思います。

そして、大会の当日がきて、私は、「失敗しないかなー」「一位がとれたらいいのに」と思いました。父が出るのは、小型ポンプの3番目でした。とうとう父の番がきました。父の顔がとても緊張しているように見えました。始まると、父の声がいつもとは違ってりりしく感じ、本当の消防士のように見えました。この日のために、みんなと力を合わせて頑張る姿を見て感動しました。バレーをしている私にも、チームワークの大切さと、頑張る勇気をくれました。びしょびしょの汗をかいて真剣な姿がとてもかっこよかったです。

大会の結果は、3位でした。大会の日の晩、父はみんなと食事をして夜帰ってきました。部屋に入ってきた父は突然泣きだし、「ありがとう。ありがとう。来てくれてありがとう」と何度も言って私も母も妹もびっくりしました。母も涙ぐんでいました。私は、一生懸命頑張ったからこそ涙が出たのではないのかと思いました。私も、これから勉強や習いごとも一生懸命頑張ろうと思いました。思い出に残る良い大会を見せてもらいました。

高橋満衣さん（左）と父の幸博さん

この作文は、満衣さん（現在中学2年生）が小学校6年生の時に書かれ、平成18年度明るい家庭づくり作文集に掲載されました

勝山方面隊の練習風景

女性消防団員

美甘方面隊の女性消防団員が、2月21日、美甘保育園で、火災予防や交通安全などが楽しく学べるように工夫された寸劇「山のねずみ町のねずみ」を披露しました。

美甘方面隊の女性消防団員は、現在5人。合併前の美甘村婦人消防隊には、80人程度が所属していましたが、真庭市合併と同時に解散。合併後もそのまま女性消防団員として活動を続けるように話し合いも持たれましたが、子育てや家事の仕事との両立など、生活スタイルの変化なども影響して、なかなか活動に参加できないという現状もあり、大半の人が辞めてしまったのです。

それでも、残った5人の女性団員は、女性らしさを生かした取り組みをしようと、美甘保育園の子どもたちへの紙芝居や寸劇、独居老人宅を訪問して火事や事故などの防止の呼びかけを始めました。あれから3年、「企画や準備などは大変ですが、子どもたちやおじいちゃんおばあちゃんが笑顔で迎えてくれるので、とても楽しみなんです」とメンバーの皆さんも活動への手応えを感じているようです。

消防団の活動は、多岐にわたります。まだ始まったばかりの真庭市消防団。女性団員による活動もまだまだ模索中です。女性団員だからできる、個性を生かした消防団活動が期待されます。

美甘保育園で寸劇を披露する女性消防団員の皆さん

春の全国火災予防運動期間中の3月3日、市消防本部の一日消防長に任命された湯原町旅館協同組合の女将（おかみ）でつくる「しゃくなげ会」の池田理愛さん（写真右）。通信司令室などを見学し、消防業務を知るとともに、勝山町並み保存地区で火災予防を呼びかけました。

実は、池田さんは女将であるとともに湯原方面隊に所属する消防団員。女将の仕事上、お客さまの体調が悪くなったときに救急車をお願いすることがあり、通報後どのように連絡が伝わるのか気になっていたそうです。一日消防長の体験で、消防本部内の救急業務がよく理解できたとスッキリした顔。

入団のきっかけを聞くと「父も消防団員で、子どものころから多くの団員に囲まれて育ってきたんですよ」と、地元で働くにあたって入団はごく自然なことだったようです。

防火パレードで放送したり、独居老人宅の訪問をしたりする中で、女性にもできる役割があると確信。女性団員のやわらかい雰囲気は、訪問される側にとっても和やかな印象を与え会話も弾むようです。最後に「消防団に入って本当に地域のことがよく分かりました」と締めくくってくれました。

多くの人との出会いや活動の場を与えてくれる消防団活動、活動を通して豊かな人生を送られています。

勝山町並み保存地区で防火を呼びかける池田さん

初出式

真庭市消防

3月23日、真庭市消防初出式が白梅総合体育館で開催されました。真庭市消防団をはじめ来賓など約千名が出席した式では、団長訓辞や来賓の祝辞などで士気を高めました。栄誉ある表彰を受けられた方々を紹介します。

※掲載は紙面都合により岡山県消防協会長功労章表彰以上です。
（　）内は　方面隊名、順不同、敬称略

消防庁長官表彰

永年勤続功労章

山平德義（落合）河野幹市（久世）
山田治男（勝山）金本栄治（勝山）
井原　勉（勝山）澤本基兄（美甘）
竹川正基（蒜山）高見貴敬（蒜山）
長尾啓二（蒜山）芦立俊康（蒜山）

日本消防協会長表彰

功績章

初岡俊数（久世）吉川隆志（消防本部）

精勤章

千後政史（久世）中島秀典（勝山）
金本栄治（勝山）井原　勉（勝山）
由井健司（湯原）実原高明（蒜山）

勤続章

山本美津夫（北房）山平德義（落合）
吉田　栄（落合）三村　惠（久世）
太田哲也（久世）永田行雄（久世）
井原　勉（勝山）長尾寛人（蒜山）
福富正人（蒜山）長恒眞生（蒜山）

岡山県知事表彰

永年勤続功労章

松下　榮（落合）前田克則（久世）
千後政史（久世）松尾　浩（勝山）
佐山修一（湯原）由井健司（湯原）
芦田守司（湯原）実原高明（蒜山）
美甘福正（蒜山）池田悦雄（消防本部）

優良消防団員章　平方義之（北房）
先原栄治（落合）今石健司（落合）
前田基美（落合）杉本光弘（落合）
宮林利明（落合）金平利郎（落合）
池田博明（勝山）山口知昭（美甘）
渡辺　誠（湯原）山口正宏（湯原）
井上美春（蒜山）由井堅史（蒜山）

岡山県消防協会長表彰

功労章

森田純史（落合）行部　治（落合）
宮島計治（落合）樋口惠作（勝山）
山岡宏充（美甘）杉村勝己（湯原）
筒井一行（蒜山）戸田善雄（消防本部）

団長、市長、消防長から訓辞を受けました

名誉ある表彰を受ける団員

受賞者へ拍手を送る来賓の皆さん

団旗および消防本部旗に敬礼

消防団員 インタビュー

消防団員は、どういう思いを持って活動しているのでしょうか。インタビューして、その素顔に迫ります。

※消防団に興味のある方、またお近くに入団希望の方がおられる場合、お知り合いの消防団員または総務部総務課（TEL0867-44-2611）までご相談ください。

「消防魂」受け継ぐ

18歳で消防団に入団して1年になります。子どものころから父親や地元の皆さんの背中を見て育ちましたから、入団に抵抗感はまったくありませんでした。きっと消防魂を受け継いでいるのでしょう（笑）。まだまだ駆け出しですが、訓練を積んで早く一人前になりたいですね。

石原佑一 さん
（下湯原）

自分たちの手で守る

わたしたちの地域では、自主防災組織を中心に、消防団はもちろんのこと、地域ぐるみで消火訓練や火災警報器の全戸配布などの防災活動が盛んです。自分たちの地域は、自分たちの手で守るという強い思いを団員や地域みんなが共有し、協力して防災活動に取り組んでいます。

川﨑弘好 さん
（開田）

職や世代を超えたつきあい

消防団は、さまざまな職の方や年齢の違う方が集まっています。このような集まりの中で、自分にはなかった考え方や、それぞれの地域への思いなどが理解できて、勉強になることが多いです。団員として防火・防災意識はもちろん、地域を守っていくという思いも高まっています。

宮本義彦 さん
（月田）

やっと地域に溶け込んだ

消防団活動には、できるだけ参加するようにしています。自分の時間は削られますが、地域の人と一緒にめいっぱい汗を流し、ときに感謝の言葉をいただいたりしながら、後の一杯を楽しんでいます。そうして、やっと地域に溶け込んだかな？と感じています。

中西　稔 さん
（蒜山中福田）

信頼ある仲間と活動

昨年消防操法訓練大会に出場しました。その日のために猛練習してきましたが、得たものは、規律や技術はもちろん、選手を支えてくれ、共に活動した部団員との強い信頼関係です。お互いの信頼あれば、実際の現場で役立つはずです。懸命に頑張った操法、悔いはありません。

横山佳弘 さん
（久世）

地域の大きな存在

昨年秋、行方不明になったひとりのお年寄りが、消防団員総出の捜索で、無事保護されるという出来事がありました。もしも、この地域に消防団がなかったらと考えたとき、この地域で安心して暮していく上での消防団の存在って、ほんとに大きなものだなと実感しています。

久松正明 さん
（宮地）

地域と共に学ぶ

田口コミュニティ協議会の三世代交流で、消防署の指導を受けて消火訓練や水利の確認を行いました。火災の初期消火などは、地区住民の活動が大きな支えとなります。大人から子どもまでが学んで地域を守っていく、消防団員としてその活動の一助となれたらうれしいです。

山﨑伸治 さん
（田口）

久世中学校屋内運動場 完成

久世中学校校舎の西側に新しく建設された屋内運動場

アリーナの西側にある武道場

明るくて広いアリーナ

平成19年度から22年度にかけて年次計画により建築中の久世中学校。その第一段として昨年6月20日から建築工事を進めていた屋内運動場が2月29日に完成しました。

建築工事費は、4億6、200万円（消費税含む）。屋内運動場棟の延床面積は、2、269平方メートルの鉄筋コンクリート造・上部鉄骨造の1階建てです。アリーナは、バスケットコートが2面とれる広さで、側面に使われた、間伐材が全体的に明るくて温かな印象を与えています。アリーナ西側には、武道場が併設され、卓球や剣道などを楽しむことができます。

新しい屋内運動場で最初の行事となった卒業式（3/14）

真庭市表彰第1号 国体優勝の原田さん受賞

上：市長室で行われた表彰式の様子

右：馬場馬術競技中の原田さん

馬場馬術は、馬の調教技術の一つで、定められた馬場の中で馬を運動させ、いかに正確かつ美しく運動させることができるかを競うものです。原田さんは、秋田わか杉国体で4連覇を達成されました。

3月17日、真庭市表彰式が市役所本庁舎（勝山）で行われ、原田喜市さん（蒜山上福田）が表彰されました。

昨年10月に開催された秋田わか杉国体（第62回国民体育大会）成年男子馬場馬術競技の部で優勝、成年男子自由演技場馬場馬術競技の部で4位入賞されるなど、真庭市のスポーツ振興に貢献され、その功績が認められました。

真庭市表彰は、地方自治、産業、教育文化など市政の振興に貢献し、市民の模範となる個人や団体に対して贈られるもので、原田さんが真庭市表彰の第1号です。

動き

市政に関する動きの一部を紹介します

2/21 無線を災害時の通信手段に

市と日本アマチュア無線連盟県支部が、災害時に通信手段を確保し、情報収集などを行うための応援協定を締結。当日は実際に屋外から映像を転送し、無線の有効性について確認しました。

2/24 地方の活力が日本を支える

真庭市文化協会主催の文化講演会が勝山文化センターで開催され、約150人が参加。講師の大原謙一郎氏（県文化連盟会長）による「地方と文化と日本の未来」と題した講演が行われました。

2/26 今後の方針について協議

第３回バイオマスタウン真庭推進協議会を勝山庁舎で開催。市民代表者や事業関係者など16名が出席し、事業報告のほか20年度以降に取り組む事業計画についての協議などが行われました。

2/27 勇敢な消火活動をたたえる

市内で発生した火災を早期に発見し、勇敢な消火活動で被害を最小限に食い止めた浅野弘士さん（勝山）と宮本剛匡さん（下河内）に、池田悦雄消防長から表彰状が手渡されました。

3/17 北条湯原道路の開通に向け

地域高規格道路「北条湯原道路」（真庭市→鳥取県東伯郡北栄町）の整備が進められる中、倉吉市役所関金庁舎において、井手紘一郎真庭市長と長谷川稔倉吉市長との対談が行われました。

NPOやボランティアが活動紹介

真庭市と新庄村のＮＰＯやボランティア団体などが親睦を深める「交流メッセ・まにわ」が、３月８日、勝山文化センターで開催されました。「みんなのまにわ再発見！」をテーマに開催されたこの交流会には、真庭圏域を中心に福祉、子育て、環境保護、地域づくりなど68団体、約200人が参加。会場には各団体の活動を紹介するパネルが所狭しと展示され、各自が自由に見学。また16団体からのスクリーンを使っての活動発表や、班に分かれての意見交換なども行われ、交流を深めました。こうして広がった輪により、団体の活動が今後ますます活発になることが期待されます。

活動内容を発表しあうことで理解も一層深まります

北房分署に高規格救急車配備

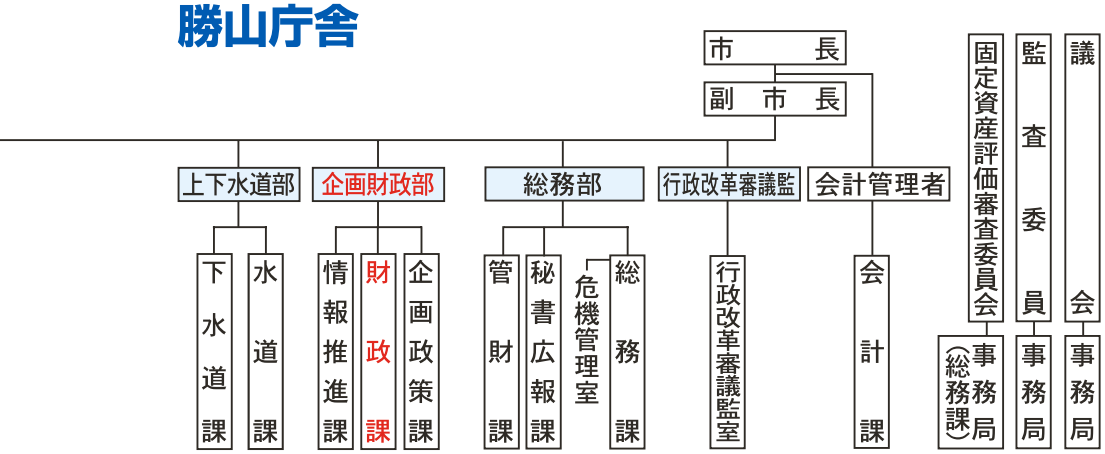
３月11日、真庭市消防本部北房分署（上水田）に高規格救急車が配備され、運用が開始されました。この救急車は、救急救命士による高度な処置が行える資機材を積載。収容スペースが拡大され、救急患者に走行時の振動を与えないための防振架台なども装備されています。総費用は約３千万円。これで市内すべての消防署に高規格救急車が配備されました。北房分署では、常時３人以上の職員体制で救急業務に備えています。

北房に配備された高規格救急車

機構改革

真庭市では、4月1日から市役所の組織機構を一部変更しました。今回の変更は、職員数の削減を進める中で行政サービスを向上するため、業務の効率性や専門性をさらに高めることを目的としています。組織数は、これまでの1管理者、1監、9部、9局、52課から、1管理者、1監、8部、1病院、9局、47課となりました。変更の要点をお知らせします。

勝山庁舎



勝山庁舎内の各課電話番号

総務部

総務課	TEL0867-44-2611
危機管理室	TEL0867-44-2612
秘書広報課	TEL0867-44-2613
管財課	TEL0867-44-2618

企画財政部

企画政策課	TEL0867-44-2639
財政課	TEL0867-44-2614
情報推進課	TEL0867-44-2646

上下水道部（勝山第2庁舎）

水道課	TEL0867-44-5291
下水道課	TEL0867-44-2016
会計課	TEL0867-44-2740
行政改革審議監室	TEL0867-44-2754
議会事務局	TEL0867-44-2684
監査事務局	TEL0867-44-2688
固定資産評価審査委員会事務局（総務課）	TEL0867-44-2611

1 総合計画の着実な推進

貴重な財源を重点施策に効果的に配分し、市民生活の向上に活かすため、企画部門に財政課を移すとともに、企画観光部を「企画財政部」に名称変更しました。

これにより、企画政策業務と財政業務との連携が強化され、行政改革による経費削減効果を有効に活用できます。

2 産業政策を総合的に推進

観光施策、バイオマス施策、真庭ブランドの確立など、市の産業資源を有効に活用し総合的に産業政策を進めるため、観光振興業務を産業部門へ移しました。

これにより、産業部を「産業観光部」に名称変更し、「農林振興課」「農林土木課」「商工観光課」「バイオマス政策課」の4課に再編しました。

3 生涯学習の連携を強化

関連性の強い教育分野と生涯学習分野の連携を強化するため、生涯学習課（男女共同参画、人権啓発を除く）を教育委員会事務局に移しました。

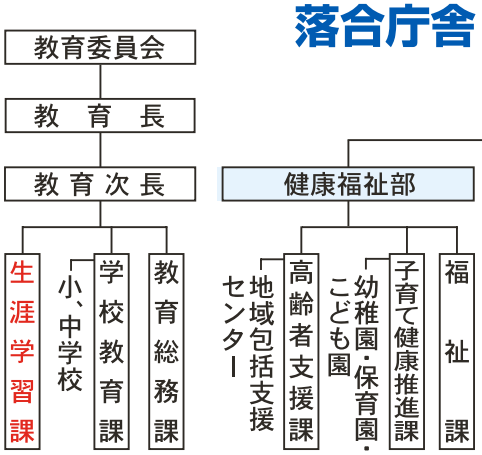
男女共同参画および人権啓発の業務は、市民生活部市民課が担当します。

4 専門職を本庁集中管理

建築技術に関する業務を集中し、専門技術の高度化と施設建築業務の効率化を図るため、建設部都市住宅課に「建築営繕室」を設置しました。

保健師、栄養士を健康福祉部子育て健康推進課に集中配置し、必要に応じて保健・福祉・医療の各業務に柔軟に対応する体制としました。このため、

落合庁舎



落合庁舎内の各課電話番号

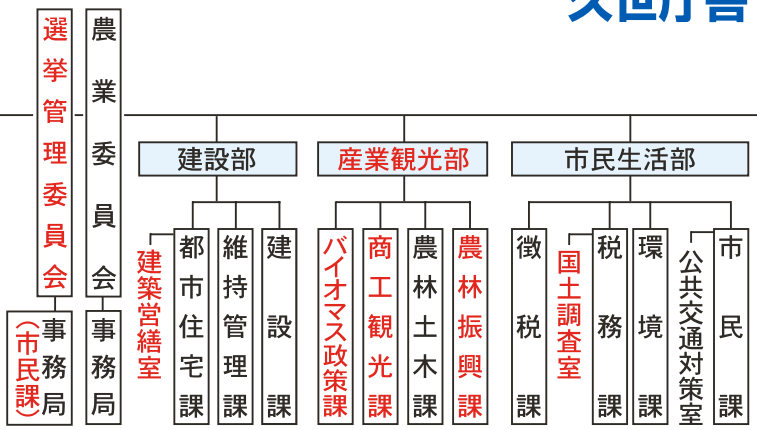
健康福祉部

福祉課	TEL0867-52-1112
子育て健康推進課	TEL0867-52-1115
高齢者支援課	TEL0867-52-1113
地域包括支援センター	TEL0867-52-1159

教育委員会

教育総務課	TEL0867-52-1180
学校教育課	TEL0867-52-1181
生涯学習課	TEL0867-52-1180

久世庁舎



久世庁舎内の各課電話番号

市民生活部

市民課	TEL0867-42-1112
公共交通対策室	TEL0867-42-1017
環境課	TEL0867-42-1113
税務課	TEL0867-42-1114
国土調査室	TEL0867-42-1028
徴税課	TEL0867-42-1115

産業観光部

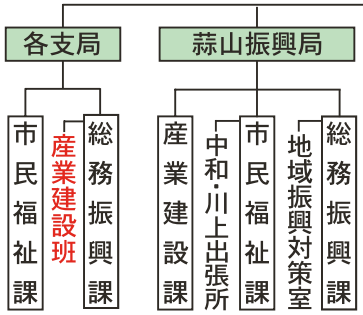
農林振興課（農業）	TEL0867-42-1031
（林業）	TEL0867-42-1039
農林土木課	TEL0867-42-1096
商工観光課	TEL0867-42-1033
バイオマス政策課	TEL0867-42-5022

建設部

建設課	TEL0867-42-5033
維持管理課	TEL0867-42-5044
都市住宅課（久世第4庁舎）	TEL0867-42-7781
建築営繕室（久世第4庁舎）	TEL0867-42-7781

農業委員会事務局	TEL0867-42-1676
選挙管理委員会事務局（市民課）	TEL0867-42-1072

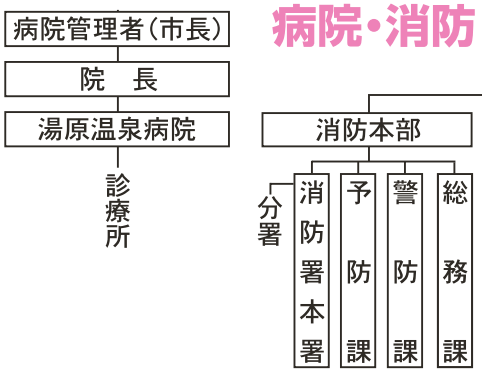
振興局・支局



※久世支局には、産業建設班はありません。産業観光部、建設部の各担当課で対応します。

振興局・各支局の電話番号は14ページに代表番号を掲載しています。

病院・消防



消防本部	TEL0867-42-1190
湯原温泉病院	TEL0867-62-2221

5 支局組織を簡素化

北房、落合、勝山、湯原支局の産業建設課を総務振興課に統合して、総務振興課内に「産業建設班」を設置しました。

美甘支局についても同様の組織としました。

支局へは保健師1名を配置し、必要に応じて本庁から応援します。

道路、上下水道、消防施設などの修繕・整備に関する設計、現場管理など専門知識、技術を要する業務は、本庁の業務とします。支局の業務は、緊急時の対応と支局で行うことが効率的となる軽微な維持管理業務にとどめます。

6 出張所を廃止

合併前から設置されていた月田、富原、二川出張所は、3月31日で廃止しました。証明書などの発行業務を月田、若代、二川郵便局へ委託しています。

7 事務の関連性による変更

内部事務の関連性を考慮し、次の3つの業務を移管しました。国土調査に関する業務を建設部都市住宅課から市民生活部税務課へ移し、「国土調査室」を設置しました。選挙管理委員会に関する業務を総務部総務課から市民生活部市民課へ移しました。農用地利用権設定に関する業務を農業振興課から農業委員会事務局に移しました。

桜の名所をつくりませんか
勝山美しい森桜のつどい

勝山美しい森管理運営委員会が、桜のつどいを開催します。勝山美しい森が真庭の新たな桜の名所となるよう、参加者で手入れを行います。

日時　4月20日㈰　午前10時～（受付9時30分～）

会場　勝山美しい森キャンプ場

内容　施肥や草刈、つる切りなどの苗木の愛護

※桜の手入れに必要な物は参加者で用意ください。

問い合わせ先　勝山支局総務振興課　TEL0867(44)2927

勇壮な5月人形をご覧あれ
端午の節句祭

久世を愛する恋のぼりの会が、端午の節句祭を開催します。期間中は会場の旧遷喬尋常小学校に100点を越える五月人形、こいのぼりなどが並びます。

期間　4月29日(火・祝)～5月6日㈫

問い合わせ先　会代表　岡田健　TEL0867(42)0434

美しいシャクナゲにうっとり
シャクナゲを観賞する催し

花の女王とも呼ばれる、シャクナゲを鑑賞する催しが市内の2会場で開催されます。

①東谷石楠花まつり　4月中旬を予定　東谷地内（上河内）

問い合わせ先　実行委　渡邉幸　TEL0867(55)2191

②上田の春まつり　4月29日（火・祝）～5月6日㈫　普門寺周辺（田原山上）

問い合わせ先　普門寺　TEL0867(52)0739

坐禅で心身の健康増進を
明徳寺坐禅会

明徳寺（勝山）では、坐禅をするために建てられた即佛堂で毎月坐禅会を開催しています。心身の健康増進などに、坐禅会へ参加してみませんか。

日時　毎月第1日曜日　午前8時～9時（11月まで）

場所　明徳寺 即佛堂（勝山）

問い合わせ先　坐禅会　酒井宏　TEL0867(44)2083

星山に登ろう
星山スカイウォーク

勝山公民館では、星山スカイウォークを開催します。星山は、登山口まで車で直行でき、約1時間程度で登ることができます。1,030㍍の星山山頂から、眼下に広がる360度の大パノラマをあなたの目でお確かめください。参加者の皆さんには後日、記念写真を差し上げます。

日時　4月27日㈰　午前10時30分～（入山式）※雨天中止

集合場所　勝山美しい森キャンプ場（菅谷）

問い合わせ先　勝山文化センター　TEL0867(44)2011

春を迎えて湯原温泉あさ市も再開

特産品の朝市

久世軽トラ朝市

毎月第3日曜日開催
時間　8:00～10:00
（6～9月は7:30～10:00）
会場　エスパスランド土広場
問　農林振興課
TEL0867-42-1031

湯原温泉あさ市

4月13日から毎週日曜日開催
時間　7:00～9:30
会場　湯原温泉街
問　湯原支局 総務振興課
TEL0867-62-2011

真庭市の人口

総　数 52,433人（－51）
男　25,019人（－35）
女　27,414人（－16）
世帯数 17,565世帯（－12）

平成20年3月1日現在
（ ）は前月との比較

支局代表電話番号
（総務振興課・出張所）

勝山支局（勝山庁舎）
0867-44-2607
久世支局（久世庁舎）
0867-42-1111
落合支局（落合庁舎）
0867-52-1111
蒜山振興局
0867-66-2511
北房支局
0866-52-2111
美甘支局
0867-56-2611
湯原支局
0867-62-2011
中和出張所
0867-67-2111
川上出張所
0867-66-3611

真庭市消防本部
0867-42-1190

第1回 白梅お花見コンサート

4月6日㈰ 9:40～　入場無料／雨天：屋内ゲートボール場

落合総合公園ふれあいステージ（下市瀬）

市内外から約10グループが参加し、演奏を行います。

問い合わせ先　実行委員会　池田卓司　TEL080-3057-1038

蒜山を愛する方を募集します
蒜山地域活性化酪農ガイド

蒜山地域活性化人材確保・活用事業運営検討委員会では、蒜山を訪れた人に農業や酪農、そして蒜山のことを紹介する酪農ガイド20名を募集しています。

勤務内容　乳製品や酪農についての説明、乳製品作りの指導

勤務地　蒜山地域の酪農関係施設、蒜山管内の酪農家

募集期間　定員になり次第終了

勤務形態や給与など詳しくは、農林振興課（TEL0867(42)1031）まで問い合わせください

世界の名車約60台がずらり
ポンテペルレ2008

ポンテペルレは、阪神淡路大震災復興をテーマに始まったクラシックカーパレードで、期間中は参加車両が市内を通過します。世界の名車をご覧ください。

日程　4月12日(土)　旧遷喬尋常小学校に午前11時40分ごろ集合～新庄村～蒜山高原～湯原温泉に16時40分ごろ集合

問い合わせ先　商工観光課　TEL0867(42)1033

活躍を期待して激励会を開催
新規就職者激励会

真庭市と真庭商工会では、新たに地元企業に就職された方が地域発展のために活躍されることを期待して、新規就職者激励会を開催します。当日は新規就職者に記念品が贈呈されるほか、基調講演も行われます。

日時　5月16日(金)　午後6時30分～

会場　久世エスパスホール

対象者　市内の企業に平成20年度に新規就職された35歳までの方

申込期限　4月25日(金)

問い合わせ先　商工観光課　TEL0867(42)1033

消費者参加型のイベントです
ジャージースプリングショウ

おかやま酪農協が、第9回蒜山高原ジャージースプリングショウを開催します。ジャージー牛を審査してみませんか。景品も用意しています。

日時　4月26日(土)　午前10時～

場所　蒜山ホースパーク（蒜山中福田）

問い合わせ先　おかやま酪農協津山支所蒜山出張所　TEL0867(66)3655

見守り活動と支援に役立てます
災害時要援護者の台帳登録

市では、風水害や地震などの大きな災害が起こったときに、自力で避難することが難しいなどといった方が、災害時にいち早く的確な援助を受けることができるようなしくみづくりの第一歩として、「災害時要援護者の台帳登録」を行っています。3月から民生委員あるいは介護支援専門員が、該当者のお宅を訪問し、台帳を作成するための同意確認・調査を行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先　福祉課　TEL0867(52)1112　または高齢者支援課　TEL0867(52)1113

桜イベント情報
各地へ出かけて楽しんで

■醍醐桜まつり
開催中　醍醐桜付近（別所）
開花期間中は、地元の加工品・特産品を販売。５分咲き以降は夜９時までライトアップ
問 落合支局総務振興課
TEL0867-52-1111

■天領くせ桜まつり
４月６日(日) 10:00～ トンネル桜付近（久世）　河川敷でオープニングイベントなどを行う。開花期間中はぼんぼりを点灯
問 真庭商工会
TEL0867-42-4325

■岩井畝の大桜ライトアップ
４月上旬～ 岩井畝の大桜付近（岩井畝）　開花期間中は特産品を販売。夜10時までライトアップ
問 勝山支局総務振興課
TEL0867-44-2607

■「美甘宿場桜」さくらまつり
４月20日(日) 10:30～ 美甘コミュニティセンター前　ステージ発表や特産品販売を行う。開花期間中はライトアップ
問 真庭商工会美甘支所
TEL0867-56-2105

■ひるぜん天の岩戸桜まつり
４月19日(土) 10:00～ 茅部神社（蒜山西茅部）　ステージショーや特産品販売を行う。岩戸引き大会にチームで参加を。
問 蒜山観光協会
TEL0867-66-3220

真庭えぇもん愛食市
イズミゆめタウン久世店（イベントスペース）
4月12日(土)、13日(日) 9:30～17:00

真庭の特産品を集め、展示、試食を行います。

期間中アンケートに答えていただいた方には、蒜山酪農カフェオレをプレゼント（1日先着300名）

問 農林振興課　TEL0867-42-1031

変更されています
休日急患担当医

平成20年度の休日急患担当医編成表ができました。すでに広報紙3月号と一緒に市内各戸へお送りしていますので、ご活用下さい。なお、廣恵医院（北房）の電話番号が、移転により変更されています。編成表の電話番号を変更いただき、お間違えのないようにお掛けください。

廣恵医院（北房）
TEL0866(52)5020

問い合わせ先　子育て健康推進課
TEL0867(52)1115

表彰されます
優良自動車運転者

岡山県警察・岡山県交通安全協会では、多年にわたり無事故・無違反で安全運転に努められている方の表彰を行っています。

表彰種別　①業務優良運転者（5年・10年・15年以上）②一般優良運転者（10年・20年以上）

申告期限　4月30日㈬

要件・手続き方法など詳しくは、真庭警察署交通課（TEL0867(44)6110）に問い合わせください。

株券の名義書換はお早めに
株券電子化

2009年1月、上場会社の株券が電子化されます。電子化により株券は無効となり、株主の権利は証券会社などの金融機関の口座で電子的に管理されます。本人名義になっていない株券は、電子化により株主としての権利を失う恐れがありますので、名義書換を行ってください。

問い合わせ先　日本証券業協会証券決済制度改革推進センター
TEL03(3667)4500

今年も超大物がやってきます
醍醐桜コンサート（無料）

別所小学校学区をよくする会が、醍醐桜コンサートを開催します。今年は世界的バイオリン奏者の久保陽子さんを招き、バッハやパガニーニの曲を演奏していただきます。桜の開花時期ではなく、新緑の樹の下での開催ですので、市民の皆さんもゆっくりお楽しみください。

日時　5月3日（土・祝）　午前10時～
場所　醍醐桜前広場
問い合わせ先　会代表　春木基男
TEL0867(54)0414

市道や施設が整備されました
水力発電施設周辺地域交付金事業

平成19年度水力発電施設周辺地域交付金により実施した事業についてお知らせします。

- 市道西原下見線道路改良工事（落合・下見地内）
- 市道草加部線道路修繕工事（久世・草加部地内）
- 市道水屋線舗装修繕工事（勝山・勝山地内）
- 市道湯谷延風線舗装修繕工事（美甘・田口地内）
- 湯原温泉プール改装工事（湯原・豊栄地内）

問い合わせ先　企画政策課
TEL0867(44)2639

入札指名参加希望事業者の募集
住宅用火災警報器

真庭地区建物農機具共済推進協議会では、火災被害や、火災死亡事故を少しでも減らすことを目的に、加入者へ住宅用火災警報器を配布することになり、購入にあたっての入札指名参加希望事業者を募集します。

購入予定物品および数量　住宅用火災警報器、約12,000個
入札指名参加資格　真庭市、新庄村に住所のある現在営業している法人・個人事業者
入札指名参加申込書提出期限　4月21日㈪（必着）
問い合わせ先　真庭地区建物農機具共済推進協議会
TEL0867(44)5520

お知らせ information

休日急患担当医

6日
- 近藤病院・勝山　0867-44-2671
- まにわ整形外科（外）・久世　0867-42-7300
- 廣恵医院（内）・北房　0866-52-5020

13日
- 金田病院・落合　0867-52-1191
- 谷田医院（外）・八束　0867-66-3616

20日
- 勝山病院・勝山　0867-44-3161
- 岸本医院（外）・久世　0867-42-0495
- 吉弘クリニック（内）・北房　0866-52-2704

27日
- 落合病院・落合　0867-52-1133
- 金田病院・落合　0867-52-1191
- 人見医院（内）・勝山　0867-44-2133

29日
- 中山病院・久世　0867-42-0371
- 高田医院（外）・落合　0867-52-2233

―5月―

3日
- 河本病院・落合　0867-55-2121
- 片岡医院（内）・湯原　0867-42-3400

4日
- 湯原温泉病院・湯原　0867-62-2221
- 杉山医院（内）・久世　0867-42-5012
- さくもとクリニック（外）・北房　0866-52-4833

5日
- 金田病院・落合　0867-52-1191
- 人見医院（内）・勝山　0867-44-2133

6日
- 近藤病院・勝山　0867-44-2671
- 松坂医院（内）・久世　0867-42-3300
- 牧原医院（外）・北房　0866-52-2469

4月の記念日・節気

4日　清明
6日　春の全国交通安全運動
7日　世界保健デー
20日　穀雨
29日　昭和の日

手話の魅力に触れてみませんか
手話奉仕員養成講座入門課程

福祉課では、初心者を対象にした手話奉仕員の養成講座を開催します。相手に気持ちを伝えるだけでなく、言葉の意味を改めて考えさせてくれる手話の魅力に触れてみませんか。

日時　5月21日㈬～11月12日㈬　毎週水曜日の午後7時30分～9時30分（全25回）
場所　久世公民館大会議室
対象者　手話を初めて学ぶ方
定員　30名程度
受講料　1、500円（テキスト代など）
初回に集金
申込期限　4月30日㈬
問い合わせ先　福祉課　TEL0867(52)1112

国民健康保険加入者の方へ
窓口負担額据え置きのお知らせ

70～74歳の国民健康保険加入者の窓口負担は、医療制度改革により、平成20年4月から2割になるとされていましたが、平成20年4月から平成21年3月までの1年間、1割に据え置かれることになりました。

気軽にご利用ください
児童巡回相談

子育て健康推進課では、児童巡回相談を実施しています。お子さんのことで悩んでいる方は気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

日時　4月15日㈫　午前10時～
場所　落合公民館
内容　18歳未満のお子さんに関すること（心身障害、しつけ、性格、非行、養育など）
問い合わせ先　市民課　TEL0867(42)1112

※相談料は無料ですが、事前に予約が必要です。今年度の日程を真庭市保健だよりに掲載してありますが、4月の日程が変更になっておりますのでお間違えのないようにしてください。
問い合わせ先　子育て健康推進課　TEL0867(52)1115

信号の流れが変わりました
久世バイパス北口交差点

久世バイパス北口交差点（天満屋ハピータウン前）は、交差点内の事故が多発していることから、事故を未然に防ぐため、2月18日から信号の流れが変わっています。同信号交差点を通行する場合は十分にご注意ください。
問い合わせ先　真庭警察署　TEL0867(44)6110

申し訳ありません
お詫びと訂正

広報まにわ3月号6ページの末広主婦の会とくわの実会の紹介文中、「ぬか漬け」は正しくは「かす漬け」でした。訂正してお詫びします。
秘書広報課

入札結果

総務部管財課
TEL0867-44-2618

●予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
●表記順
《入札日→工事名（発注課）→落札者→落札額（税抜き額）》

●平成20年２月７日
- 林道作備線4工区（その2）用地測量業務（産業部農林土木課）
  ㈲ダイサン…1, 100, 000円
- 市道水の手線他美装化舗装測量設計業務（建設部建設課）
  ㈱荒谷建設コンサルタント…3, 900, 000円
- 市道古見中河内線用地測量業務（建設部建設課）
  ㈲アイテックコンサルタント…440, 000円
- 市道荒田若代線（ボックス）設計業務（建設部設課）
  三栄建設コンサルタント㈱…850, 000円

●平成20年２月18日
- 田下地区宅内排水ポンプ設備工事（上下水道部下水道課）
  山本設備工業㈱…8, 900, 000円
- 鹿田・美川地区（４工区）舗装工事（上下水道部下水道課）
  ㈱富松組…6, 100, 000円
- 落合垂水地区配水管布設工事（上下水道部水道課）
  ㈱トーコー工業所…3, 760, 000円
- 落合地区（第11工区）浄化槽設置工事（上下水道部下水道課）
  ㈲中川建材…3, 140, 000円
- 美甘プール下水道接続工事（美甘支局総務振興課）
  ㈲仲山設備…1, 580, 000円

●平成20年２月22日
- 市道三谷線（３工区）道路改良工事（建設部建設課）
  ㈱ウエモト組…3, 900, 000円

●平成20年２月28日
- 市道鍛冶屋正富線路肩改良工事（蒜山振興局産業建設課）
  ㈲柴田組…3, 000, 000円
- 原方２住宅防水改修工事（建設部都市住宅課）
  ㈲大塗…1, 800, 000円

4月1日スタート
パブリックコメント手続き制度

平成20年４月１日からパブリックコメント手続制度が始まります。「パブリックコメント手続」とは、市が重要な計画や条例などを策定するときに、あらかじめその趣旨や内容を市民の皆さんに公表して意見を求め、提出された意見を考慮しながら意思決定を行うとともに、意見に対する市の考え方を公表する一連の手続をいいます。この制度は、市の行政運営における公正の確保と透明性の向上を図り、市民参加の機会を拡大し、連携・協働による市政の推進に役立てることが目的です。パブリックコメントを募集する場合には、市ホームページまたは広報紙などでお知らせしますので、ご意見をお寄せください。

問い合わせ先　秘書広報課
TEL0867-44-2613

平成19年度 真庭市 市政懇談会

平成19年度真庭市市政懇談会を２月７日に勝山庁舎で開催し、「よりよいまちづくりを目指して」をテーマに、各地域の地域づくり委員会の代表者と市長との意見交換を行いました。

代表者からは活動の状況報告や要望・提案など貴重なご意見をいただきました。中でも「地域組織育成補助金の廃止について」と平成20年度から新たに実施される「魅力ある地域づくり事業補助金制度」についての質問が相次ぎました。

各地域づくり委員会からの質疑を紹介します。

住民主体・住民参加のまちづくり
あなたの意見が届きます

「地域組織育成補助金」の廃止について

問 自治会は、地域活動の中心的な役割を担ってきた。自治会が自立しているからこそ地域自主組織の活動ができると考えている。そのことから「地域組織育成補助金」を残してもらいたい。

答 この制度の成り立ちは、納税がスムーズにいくように完納奨励金制度が一つのスタートで、合併協議会で扱いが議論され、その結果完納奨励金制度は廃止し、地域組織育成補助金として、一戸当たり三千円を自治会に交付してきました。この補助金は、自治会の自主的な活動支援や、新たな組織づくりを行う上で、一定の成果があったと認識し、廃止する決断をしました。

「魅力ある地域づくり事業補助金制度」について

問 この制度の説明を受けたが、がんじがらめで使いにくい。地域が事業に取り組みやすくなるように、弾力性のある制度にしてもらいたい。

答 地域自主組織の活動の活発化、組織の発展が、これからの協働のまちづくりの大きな力になると考え、協働の担い手として、地域自主組織に大きな期待を寄せています。そのため、地域自主組織を始め、地域づくり委員会が行う自主的、主体的な事業に対して「魅力ある地域づくり事業補助金」を創設し、支援をしていきます。

制度については、制約が多く取り組みにくいなどのご意見も頂きましたが、まず、地域ぐるみで協議し、取り組んでもらいたい。地域自主組織が活動できる環境をつくっていくためにできる限りの支援をしていきたいと考えています。

各地域で市政懇談会の実施を

問 市政懇談会は、自由な意見交換の場と言いながら人数の制約がある。委員の参加意識、連帯意識の醸成から、各地域で地域づくり委員全員が出席できる市政懇談会の開催をお願いしたい。

これからの市政推進には市民と行政が共に汗を流す「協働のまちづくり」を基本に考えています。そのためには、少子高齢化に対応し、自立した地域組織が大切です。自治会などを基礎単位とした「地域自主組織」の活動支援が急務の課題と考えています。

北房支局地域づくり委員会
（成田さん・大柳さん）

落合支局地域づくり委員会
（妹尾さん・中西さん）

久世支局地域づくり委員会
（池田さん・坂本さん）

勝山支局地域づくり委員会
（有若さん・岩本さん）

美甘支局地域づくり委員会
（澤本さん・横山さん）

湯原支局地域づくり委員会
（浜子さん・花本さん）

中和支局地域づくり委員会
（谷さん）

八束支局地域づくり委員会
（浅原さん・小谷さん）

川上支局地域づくり委員会
（岡村さん・青木さん）

答　市政懇談会は各地域の代表者と市長が意見交換する形を取っています。地域に出向いて声を聞くことは良いことでありますが、今後の検討課題とします。

旧至道高校の跡地活用について

問　高校跡地活用については、地元の有識者で検討会を設け、検討の結果として提言書を提出しているが、その後の経過を教えていただきたい。

答　検討会から、教育施設か福祉施設での活用をご提言いただき、それを尊重し、現在、所有者の県と協議を行っています。今後も、この実現に向けて努力します。

耕作放棄地、休耕田の解消について

問　少子高齢化が進む中、地区内で休耕田が増加傾向にある。荒れた田畑は、地区内の景観を損なうだけでなく、ポイ捨てや不法投棄など環境問題も引き起こしている。対策案として休耕田を市民農園として貸し出す。ＪＡ主導で農業に興味、意欲のある方でサークルなどを結成し、土作りから収穫までの指導をしてもらう。以上の２案をご検討いただきたい。

答　遊休農地、耕作放棄地が増えています。市としては、遊休農地や空き家の調査を行いました。その結果をデータ化し情報バンクを設け情報提供していきたいと考えています。また、耕作放棄地への対応として、できるだけ国の制度を活用していきます。サークルの結成は良い案だと思いますので検討していきます。

市道「中須線」について

問　市道「中須線」は、都市計画道路と聞いているが、現在の状況、今後の見通しはどうか。堤防での車両の行き交いは大型車が多く危険と思われる。

答　中須線は、都市計画道路として平成15年度に着手し、現在３４０㍍が完成、完成部分と市道善光寺線の接続道路として、迂回道路を現在工事中です。今年度その一部が完成し通行可能となるので、堤防道路の危険性は少し緩和されると思います。

支局の縮小について

問　支局人員を減らせばよいものではない。人員を増やして災害時などへの対応が必要ではないか。

答　効率的、機能的な行政組織機構のため、本庁に機能集約を基本に機構改革を行っています。支局機能を縮小しながらも行政サービスの低下がないよう配慮しています。災害時、緊急時への対応は、支局職員だけの対応は困難であり、本庁、支局、消防署、消防団、地域住民との連携支援が重要であり、初動時の連絡調整や情報収集による地域の被害状況の把握などが支局の役割と考え、災害時に対応できるようにしていきます。

中和紅葉祭について

問　紅葉祭は、合併前までは行政主導で行われていたが市職員が減り、住民の自主的な力で作り上げようと、本年度は地域づくり委員会が中心となり、各種団体や地域住民と力を合わせ祭りを盛り上げようと頑張っている。今後も支援をお願いしたい。

答　地域づくり委員会を中心として、地域で自主的に活発に取り組まれていることに感謝しています。今後も、財政支援も含め支援していきます。

国の重要無形文化財「大宮踊り」の継承について

問　従来、「大宮踊り」は、地域のコミュニティ推進委員会が主催してきたが、本年度で解散となり、今後は地域づくり委員会中心となり行う。蒜山の宝である踊りを守り育てるため、支援をお願いしたい。

答　郷土文化を活かした地域づくりの観点から市として細心の注意を払って、伝統芸能「大宮踊り」を支援していきます。

住民主体・住民参加のまちづくりについて

問　「地域組織育成補助金」から「魅力ある地域づくり補助金」へ転換した現在、地域づくり委員会の意義は様変わりしたと思う。「住民主体・住民参加のまちづくり」についての考え方をお伺いする。

答　住民参加の実態は、住民参加と言いながらほとんどが行政主導型となっていると思われます。それを、市民主導型に移行する工夫が必要であります。市の計画策定など市民に参画をしていただき、行政参加していただいていますが、これからは、行政主導の住民参加でなく市民主導の行政参画に移行できるシステムづくりに努力していきます。

※紙面の都合により、各地域づくり委員会の発言内容の一部のみ掲載しています。

後期高齢者医療制度が始まりました

高齢者数の増加により、老人医療費を中心とした国民医療費が増えるなか、わたしたち国民が今後も安心した社会生活をおくるためには、医療費の伸びを抑えて、保険料や税負担を国民の負担可能な範囲にとどめながら、高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい制度にする必要があります。

そのため、75歳以上の方などを対象に実施してきた老人保健制度は廃止され、平成20年4月から「後期高齢者医療制度」が始まりました。

対象は2通り

75歳以上の人（全員）と、一定の障害がある65歳以上75歳未満の人（任意）が対象です。（生活保護受給者は除きます）

保険証は1枚

保険証は利用開始月の前月までに郵送でお届けします。（原則加入手続きは必要ありませんが、それまで加入していた保険の脱退手続きが必要な場合があります）

窓口負担は変わらず

保険料は所得などに応じて決まります。医療機関での窓口負担は現行の老人保健制度と変わらず、原則1割負担。現役並みの所得者は3割負担となります。

ひとり1保険

後期高齢者医療保険制度加入者は扶養をとることができません。75歳未満の被扶養者は、別の人の扶養に入るか、国民健康保険に加入することになります。

4月から保険料の特別徴収（引き落とし）が始まります

保険料の徴収は、原則、年金から引き落としされる特別徴収となり、４月から引き落としが始まります。（年額18万円以上の年金を受け取っており、なおかつ、介護保険料と合わせた保険料額が年金額の２分の１を超える人は、納付書で納めていただく普通徴収となります）

特別徴収は年金支払い月（偶数月）の年６回引き落としになります。４月から特別徴収となる人には「特別徴収開始通知」および「仮徴収決定通知書」を４月初めに送付します。普通徴収の人には、７月から翌年３月までの９期で納付書により納めていただくことになり、納付書は７月初旬にお届けします）

問い合わせ先　市民生活部 市民課　TEL0867-42-1112

真庭ひかりネットワークの加入者を追加募集

企画財政部　情報推進課　TEL０８６７(44)２６４６

平成19年度までに真庭ひかりネットワークに約１４、５００件の方に申し込みをいただきました。平成20年度では、さらに未加入の方を対象に追加募集を行います。20年度の宅内の引き込み工事は5月末から開始を予定していますので、まだ加入されていない方は、お早めに申し込みください。

真庭ひかりネットワーク

音声告知放送にご加入ください

現在、落合・久世地区を除く地域では防災無線やオフトークなどによる告知放送を終了し、音声告知機での統一放送に切り替えています。また落合・久世地区でも7月1日をめどに切り替え予定です。告知放送のみ希望の方は無料です。まだ、加入申し込みをされていない方は至急申し込みください。

ひかりネットワークが提供するサービスは、真庭市とNTTのサービスに分かれます

提供元　真庭市

①音声告知放送のみ加入　音声告知機の全戸設置を目指しています。加入料・利用料とも無料です。

②市内無料電話（限定加入）　加入者同士の通話料が無料になる市内向けの電話サービス。加入金1万円、月額利用料は５００円です。ＮＴＴのひかり電話とセットで加入すると経費の節減が図れます。

③テレビ放送（通常加入）　ＮＨＫ2局、民放6局、真庭市テレビ（自主放送）、真庭市データ放送を行います。加入金3万円、月額利用料2、０００円です。このテレビサービスに加入すると、市内無料電話がセットになっていますので、市内無料電話の料金が不要になります。

申し込み先　情報推進課　℡０８６７(44)２６４６

提供元　NTT

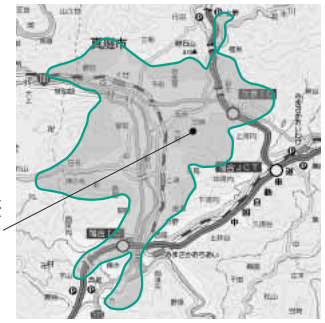
④ひかり電話　全国どこにかけても3分８．４円というお得な電話サービスです。

⑤インターネット　超高速のインターネットサービスです。

申し込み先　ＮＴＴ西日本　℡０８００(２００)０２８４

テレビは市民と市をつなぐ絆（きずな）

地上デジタル放送の久世中継局が、３月上旬に開局しました。エリア内の方は家庭用アンテナでテレビを見ることも可能です。しかし、今後のデジタルテレビは、単に地上波テレビ放送を視聴するだけでなく、市民と市とをつなぐ大切な道具となります。市では、テレビを活用した新しい市民サービスを検討しています。ぜひ、真庭市テレビにご加入いただきますようお願い申し上げます。



※放送エリア内であっても、地形や建物の陰などによっては、視聴できないことがあります。

本人の申請が必要です　下水道使用人数変更（減免）申請

上下水道部　下水道課　TEL0867-44-2016

真庭市の下水道（農業集落排水・浄化槽含む）使用料を、使用人数により算定している使用者のうち、４月１日現在の住民登録者数と実際に住んでいる世帯員数などが異なる場合は、申請により、使用料が減免されます。

真庭市の下水道（農業集落排水・浄化槽含む）使用料金を、使用人数により算定している使用者については、算定に公平を期するため、毎年４月１日現在の住民基本台帳により、人数および使用料を認定しています。

しかし、特に一般世帯などの場合、進学や長期入院など、住民票を残したまま転出などされ、住民登録をしている人数と実際に住んでいる人数が異なる場合があり、その場合、必要以上の使用料を支払うことになります。

市では、そうした場合において、ご本人からの申請により、実情に応じて使用料を減免する制度を設けています。

申請方法

４月の使用料から減免を行うためには、「下水道使用人数変更（減免）申請書」に必要事項を記入の上、４月末までに窓口へ提出してください。（申請書は各支局にあります）

※年度途中で人数に変更があった場合にも随時受け付けます。

※この申請は年度内に限り有効です。ご面倒でも毎年の申請をお願いします。

統一します 真庭市立学校施設の使用料

教育委員会 生涯学習課 TEL0867(52)1180

真庭市では、真庭市立小学校・中学校の施設を使用する場合の、使用料および使用手続きを統一します。今まで無料となっていた施設も4月から有料となりますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

施設の使用方法

施設を使用するには、使用したい学校の学区に在住・在勤・在学する方で、おおむね10名以上の団体を構成し、振興局・各支局で使用団体登録する必要があります。登録後は、各地区で手続きを行い、施設をご利用ください。

八束小体育館でソフトバレーの練習をするわかば会の皆さん

使用できる時間

学校施設	使用日	使用時間
運動場、屋内運動場 運動場照明設備 教育委員会が指定した施設	学校の休日	午前9時～午後10時
	その他の日	午後5時～午後10時

使用料金

学校施設	**午前** 午前9時～ 午後1時	**午後** 午後1時～ 午後5時	**夜間** 午後5時～ 午後10時
運動場、屋内運動場 教育委員会が指定した施設	500円	500円	500円
運動場照明設備	—	—	500円

商店・事業者の皆さんへ

市民生活部 環境課 TEL0867-42-1113

事業系一般ごみの収集運搬依頼は許可業者へ

商店や事業所から出る「事業系一般ごみ」を収集・運搬する、事業系一般廃棄物収集運搬業の許可業者が決まりましたのでお知らせします。

商店や事業所から出る、「事業系一般ごみ」は、家庭ごみと比べて量が多くなることなどから、クリーンセンターへ事業者自ら搬入するか、業者に依頼して搬入するかどちらかの方法で処理をお願いしています。処理を適正に行うため、処理業者は許可制をとっており、2年に一度更新を行っています。平成20、21年度の事業系一般廃棄物収集運搬業の許可業者は次のとおりとなります。

事業系一般廃棄物収集運搬業等許可業者 一覧

会社名	住所	電話番号
ニチユー運送㈲	真庭市上1587	0867 46-2301
㈲津山清美社 真庭営業所	真庭市久世2914	0867 42-1230
㈱十字屋	真庭市下河内314-1	0867 52-8077
㈾蒜山緑地産業	真庭市蒜山中福田226-1	0867 66-4161
㈱廃棄物センター 真庭出張所	真庭市大庭599	0867 42-5003
サンキュー運送㈲	真庭市目木1951-1	0867 42-2828
㈲細井	真庭市落合垂水628	0867 52-7155
谷口建設㈱	真庭市落合垂水49	0867 52-3663

お知らせワイド information 版

お問い合わせは各担当部局へ

必ず受けましょう
狂犬病予防注射

市民生活部　環境課
TEL 0867(42)1113

飼い主の皆さんへ

生後91日以上の犬には、年に1回予防接種が必要です。予防接種の日程をお知らせしますので、お近くの会場へお越しください。

動物病院などで接種した場合は、獣医さんが発行した狂犬病予防注射済証を持参して、市役所窓口で注射済票の交付を必ず受けてください。

※11日以前の日程は3月号に掲載しています

狂犬病予防注射日程表(4/14～18)

4月 14 (月)	落合地区	
	① 9:30～ 9:45	大庭集会所
	②10:00～10:30	古見ふれあいの館
	③10:45～11:00	中田原公会堂
	④11:20～11:45	西原縦貫道ボックス
	⑤13:50～14:00	杉山公会堂
	⑥14:40～15:20	天津小学校
15 (火)	落合地区	
	① 9:30～10:00	JA上河内支所
	②10:20～10:50	中河内コミュニティハウス
	③11:10～11:40	下河内コミュニティハウス
	④13:20～14:20	落合庁舎
16 (水)	久世地区	
	① 9:20～ 9:50	余野・政保商店駐車場
	②10:00～10:20	樫東生活改善センター
	③10:30～11:00	目木勤労者研修センター
	④11:10～11:20	大内原公民館
	⑤11:30～11:50	西口公民館
	⑥13:30～13:50	五反公民館
	⑦14:00～14:20	大宮コミュニティハウス
	⑧14:30～14:50	多田公民館
17 (木)	久世地区	
	① 9:30～ 9:40	鍋谷公民館横
	② 9:55～10:05	樫西コミュニティハウス
	③10:20～10:30	三坂消防器庫
	④10:50～11:20	北町コミュニティハウス
	⑤11:35～11:50	中島公民館
	⑥13:10～14:10	久世公民館
18 (金)	久世・勝山地区	
	① 9:10～ 9:30	富尾公民館
	② 9:40～10:00	真庭消防署
	③10:10～10:40	上町早川町公民館
	④10:50～11:10	黒尾公民館
	⑤11:20～11:50	草加部教育集会所
	⑥13:10～13:50	真庭市立勝山図書館
	⑦14:00～14:20	真庭保健所
	⑧14:30～15:00	勝山スポーツセンター

狂犬病予防注射にかかる費用

■登録してある犬　2,800円
■登録のない犬　5,800円（※登録手数料込み）

狂犬病予防注射日程表(4/21～28)

21 (月)	勝山地区	
	① 9:30～ 9:50	後谷中集会所
	②10:10～10:30	伊井商店前
	③10:50～11:20	富原基幹集落センター
	④11:40～12:00	家元集会所
	⑤12:05～12:15	皇子東バス停前
	⑥13:15～14:00	月田公民館
	⑦14:30～14:45	荒田・後谷畝コミュニティハウス
	⑧15:00～15:10	上江川勝山鉄工所前
22 (火)	勝山地区	
	① 9:30～ 9:45	見尾公会堂
	② 9:50～10:00	下真賀バス停前
	③10:10～10:30	山久世コミュニティハウス
	④10:40～11:00	柴原公会堂
	⑤11:10～11:30	横部三協商建前
	⑥13:10～13:30	勝山公民館神代分館
	⑦13:45～13:50	寺河内集会所
	⑧14:10～14:50	勝山庁舎
23 (水)	八束地区	
	①10:00～10:20	八束ふるさとふれあい特産館
	②10:30～10:50	岡中曽公会堂
	③11:00～11:30	西原コミュニティハウス
	④11:40～12:00	花園コミュニティハウス
	⑤13:10～14:10	蒜山振興局
	⑥14:20～14:50	八束コミュニティセンター
	⑦15:00～15:30	専売所跡地
24 (木)	湯原地区	
	① 9:30～ 9:45	藤森神社
	② 9:55～10:10	(旧)二川出張所
	③10:20～10:30	三野瀬集会所
	④10:40～10:50	田根神社下トマト集荷場
	⑤11:05～11:20	見明戸コミュニティハウス
	⑥11:30～11:40	豊栄公民館
	⑦13:10～13:30	都喜足公民館
	⑧13:50～14:10	(旧)久見家畜市場
	⑨14:30～15:10	湯原支局
25 (金)	美甘地区	
	① 9:30～ 9:50	湯谷消防器庫
	②10:00～10:30	美甘支局
	③10:40～10:50	黒田コミュニティハウス
	④11:00～11:15	鉄山コミュニティハウス
	⑤11:30～11:40	平島コミュニティハウス
	⑥11:50～12:10	真庭消防署美新分署前
28 (月)	中和・川上地区	
	① 9:30～ 9:50	別所公民館
	②10:00～10:20	吉田公民館
	③10:30～11:00	中和出張所
	④12:30～13:00	間谷公会堂
	⑤13:10～13:30	才東集会所
	⑥13:40～14:00	大蛇教育集会所
	⑦14:10～14:30	徳田集会所
	⑧14:40～14:55	白髪公会堂
	⑨15:15～15:55	川上出張所

健康のススメ
メタボリック症候群のまとめ

85 危険 危険 90 危険 危険

気になる男性のオナカ 85cm以上

気になる女性のオナカ 90cm以上

あなたのオナカ ヤバクナイ?

目標 メタボリック症候群 平成27年度までに25%減少

平成20年4月から、今まで行われていた「基本健康診査」に変わって「特定健診・特定保健指導」が実施されます。メタボリックシンドロームに着目した健診、必要に応じた保健指導を行い、平成27年度までに、メタボリックシンドローム該当者およびその予備群を25%減少させることが目標です。40歳～74歳までの医療保険に加入しているすべての人が対象です。

基本健診はどのように変わるの?

市が実施していた「基本健診」が、平成20年4月から医療保険者が実施する「特定健診・特定保健指導」に変わります。「広報まにわ」でも4回にわたりお送りした「健康のススメ…メタボリック症候群シリーズ」で、生活習慣病（①肥満②高血糖③高脂血症④高血圧）の予防・解消の重要性について触れてきました。現在、これらの生活習慣病にかかる医療費は、国民医療費の3分の1を占めるといわれています。このため、内臓脂肪型の肥満に早期に着目し、その要因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行い、生活習慣病やその予備群が減少するように「特定健診・特定保健指導」が医療保険者に義務付けられました。

この健診の対象となる人は?

40歳～74歳の医療保険に加入し

検査結果の判定その2

検査結果、質問などから追加リスクの判定を行います。

A・Bどちらかに該当する場合

◆高血圧
最高血圧130mmHg以上または
最低血圧85mmHg以上

◆高血糖
空腹時血糖100mg/dl以上または
ヘモグロビンA1c 5.2%以上

◆脂質異常
中性脂肪150mg/dl以上または
HDLコレステロール40mg/dl未満

ステップ2のどれにも該当しない場合

ステップ2の生活習慣病に該当する場合

特定保健指導その2

健診でメタボリックシンドロームのリスクがあると判定された人は、予防・改善のための保健指導が行われます。

◆動機づけ支援
専門家（医師、保健師、管理栄養士など）による保健指導が1回行われます。生活習慣をどのように見直し、改善すればよいのかを知り、目標を立てて実際に行動に移せるように、サポートを受けます。

◆積極的支援
3～6カ月にわたり、専門家による積極的な保健指導が行われます。自分が実践できる目標を選び、継続的に生活習慣の改善に取り組めるように、サポートを受けます。

注意

1. 実施医療機関・実施場所・料金などについては、ご加入の医療保険者に直接お尋ねください。
2. その他の健（検）診については、別途お配りしている「平成20年度真庭市保健だより」をご覧ください。

特定健康診査・特定保健指導

対象となる人

40歳～74歳の人全員

今まで実施していた「基本健康診査」に変わって、平成20年4月から、加入している医療保険者が主体となって行う「特定健診・特定保健指導」が始まります。

※75歳以上の人は、「後期高齢者健康診査」を受診してください。詳しくは、※「平成20年度真庭市保健だより」の31ページ～33ページをご覧ください。

申込方法は?

加入している医療保険によってことなります。

国民健康保険加入者

市が実施する特定健診、特定保健指導を受けることになります。詳しくは、別にお配りしている※「平成20年度真庭市保健だより」の31ページ～33ページをご覧ください。

国民健康保険以外の人

加入している医療保険者から直接対象者に案内が届きます。詳しくは、加入している医療保険者にお尋ねください。

※平成20年度真庭市保健だより

真庭市国民健康保険からのお願いです

特定健診・特定保健指導の大きな目標は、メタボリックシンドローム該当者および予備群を平成27年度までに25%減少させることです。そのため、真庭市国民健康保険では、平成24年度までの目標を次のとおり定めました。皆さまのご協力をお願いします。

平成24年度までの目標値

①特定健診受診率⇒65%
②特定保健指導実施率⇒45%
③メタボリックシンドローム該当者および予備群⇒10%減少

国民健康保険加入者の特定健診・特定保健指導に関する問い合わせは、
市民課　TEL0867-42-1112　または、
子育て健康推進課　TEL0867-52-1115まで。

この健診を受けないでいると?

この健診では、平成27年度までに、メタボリックシンドロームの該当者およびその予備群を25%減少させることを目標としています。そのため、特定健診や特定保健指導を受けないと「特定健診の受診率」「特定保健指導の実施率」が低くなり、目標値を達成できなくなるおそれがあります。そうなると、医療保険者の努力不足ということで、保険料の値上がりにつながる場合があります。皆さんのご協力をお願いします。

そのほかの健診(検診)はどうやって受ければいいの?

真庭市では、この健診のほかにも、がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルスなど、特定の病気を詳しく調べるために、いろいろな検診を実施しています。これらの検診は、加入している医療保険に関係なく、これまでどおり対象年齢であれば受診することができます。詳しくは、3月中旬にお配りしている※「平成20年度真庭市保健だより」をご覧ください。

特定健診の検査項目は?

◆必須項目
○問診(服薬歴、喫煙歴など)
○身体計測(身長、体重、腹囲、BMI)
○理学的検査(身体診察)
○血圧測定
○血液検査
・脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
・血糖検査(空腹時血糖またはヘモグロビンA1c)
・肝機能検査(GOT、GPT、γ-GTP)
○検尿(尿糖、尿蛋白)
◆医師が必要と認めた場合に実施
○心電図、眼底検査、貧血検査

検査結果の判定その1

内臓脂肪の蓄積状況を判定します。
◆おへその高さで腹囲計測
A:男性85cm以上、女性90cm以上
B:BMI25以上(BMI=体重kg÷身長m÷身長m)

A・Bどちらにも該当しない場合

特定保健指導 その1

◆情報提供
今はメタボリックのリスクが少ない人です。今後も健康な生活を続けていくため、健康づくりの情報などを提供します。

就業機会の創出と定住化に向けて

「蒜山ブロック」
2008. 1. 28

蒜山振興局で開催された蒜山ブロックでは、10人の方が「就業機会の創出と定住化に向けて」について語られました。

問 **若者が事業化を希望する場合、個人・団体を問わず支援（補助）制度があれば、若者の定着・定住化が図れるのでは。**

答 若者を定着させることは大変重要な課題であるが、実際には成功例が少ないのが現状である。岡山県産業振興財団などとも連携を図り、事業化への支援を行っていきたい。

問 **地域資源の活用として、ペレットストーブの導入などが理想であるが、一般家庭には高価である。この期に導入を進めていくべきではないか。**

答 今年度までに公共施設を含め60台を設置し、普及を推進している。今後は各家庭に普及できるような施策を検討していきたい。

問 **「蒜山高原」は十分な商品力はありながら、全国的なブランドになっていないように感じる。また、蒜山を住みやすく、人に優しい地域にすることが、商品のブランド化に繋がると考えている。**

答 市としてもあらゆる機会を活用し、ブランド力を高めるよう努めたい。

問 **蒜山地域の定住促進には、他地域への移動手段として公共交通機関を利用できる体制づくりが必要ではないか。**

答 路線バスの廃止・減便についても、コミュニティバスでカバーできるところは最大限補完する調整をしている。さらに充実した公共交通体制の構築に向けて取り組んでいきたい。

問 **観光では効果的なPRの仕方を考えなければいけないと思う。民間と行政とが一体となった市全域の情報発信が必要なのでは。**

答 昨年、観光連盟や商工会などで構成する「観光回廊真庭誘客協議会」を立ち上げ、観光地のルート化、情報発信力の強化を中心としたPR活動に全力をあげている。

問 **子どもを産み・育てやすい環境づくりが必要ではないか。**

答 昨年10月から妊娠・出産にかかる経済的負担の軽減を図るために「妊婦無料健診」の帰農者の土地の確保は、利用権設定で対応していただきたい。

問 **高齢者には広報紙が読みにくい。ラストワンマイルでの真庭テレビに期待するが、ろう者のために字幕をつけてほしい。**

答 真庭ひかりネットワークのテレビ放送の字幕について、特に重要な市民情報については字幕を付けることを検討している。

問 **醍醐桜周辺の地域が、春だけでなく、ほかの季節にも他地域の方と触れ合える場となればと思う。市からいろんな情報をいただけたら、新しい発想ができると思う。**

答 醍醐桜は別所・佐引地区だけでなく、市としても全国に誇れる財産である。昨年4月のピアノ演奏会は、地域の皆さんにとって大きな自信と財産になったと思う。今後はできるだけ情報をキャッチし、流せるような地域の体制づくりも課題であ

多くの観光客が訪れる醍醐桜周辺

杜の公聴会

蒜山ブロック
落合・北房ブロック

先月号の「美甘・湯原」、「久世・勝山」の2ブロックに続き、今月号では、「蒜山」、「落合・北房」の公聴会について掲載します。※杜の公聴会…真庭市総合計画に掲げる「賑わいと安らぎの杜の都 真庭」の創造に向けた取り組みを進めるため、市長が幅広く市民の意見をお聴きし、また市の行政姿勢を示しご理解をいただき、提案や意見を市政に反映させるために開催しています。（紙面の都合により、発言内容の一部のみ掲載しています）

安心して暮らせるまちづくり

「落合・北房ブロック」
2008. 1. 30

落合公民館で開催された落合・北房ブロックでは、10人の方が「安心して暮らせるまちづくり」について語られました。

問 **現在、全国的に限界集落の問題がとりざたされており、わたしが住む地区も高齢化・人口減少が進み、独居老人の方が増えている。消防団活動をしているが、団員の不足が心配である。**

答 全国の消防団員は、かつての2百万人から90万人に減っている。真庭市においても若者の定住が揺らぎ、若者が少ないのが現状である。企業を誘致することに全力を挙げ、新しく働く場所をつくり、また、すでにある地場産業の振興を図ることで、雇用の増大につなげ、消防団員の確保に努めたい。

問 **帰農者に農地を売るため、最低面積の見直しを希望する。小さい農地でも買えるようにしてほしい。**

答 農地取得については下限面積があり、県の認定基準により見直しは認められていない。

回数を2回から5回に拡大している。また、平成19年度から保育料を減額している。教育環境の充実を目的に小学校を5校建設した。現在、中学校1校を建設中である。次世代育成支援地域行動計画に基づき、子育て支援の充実にさらに努めていきたい。

問　農業に従事する若い人が増えるようにしていきたい。

20代の若者も参加するいきいき帰農塾

答　農業の就業支援のため「いきいき帰農塾」を開催し、農業技術の習得の場を提供している。平成17年度から3カ年の受講者数は113名で、新規作目の導入には効果が上がっている。

問　蒜山振興局の完成を機会に「蒜山の未来について考える蒜山振興局完成記念フォーラム」などを開催してはどうか。また、蒜山高原を何とかしようとする取り組みに知恵を出し合える体制がつくれないか。

答　その考えをいただいて何かやってみたい。提案いただいた生産者が「蒜山まるごと販売会社」のような組織をつくり、知恵を出し合い取り組んでもらいたい。

問　別荘分譲地については、定住者以外については除雪しないなど住みたくないという声を聞く。この声を真摯に受け止め対応していただきたい。

答　別荘については、連絡道が私道であったり、幅員が狭小なため、除雪していない。また開発事業者との協定書において除雪しない旨を定めている。しかし、積雪状況によっては、機械作業が可能な地域については除雪を行っている。また、個人で連絡道や農道等の除雪をする場合は、燃料代の助成などを行っている。

問　蒜山高原を素材としたドラマづくりや映画化を考えてみてはどうか。

答　市独自で小説の募集や映画作成の計画はないが、引き続き蒜山の良さを情報発信し、映画などのロケを誘致したいと考えている。

1月28日
蒜山会場

1月30日
落合・北房会場

ると思う。開花時期だけではなく、四季折々に醍醐桜が登場してくるようになればと思う。

問　コミュニティバスの運行により、交通の便が悪い地域は大変助かっているが、利用料金の設定が安いように感じる。市の負担を軽くして、長期間継続してもらいたい。

答　合併前から各町村で行っていた医療バス・福祉バスなどを統合し、交通不便地域に住む高齢者の方などの移動確保のために運行している。利用料金を300円にするか200円にするか検討を行った。コミュニティバスの運行目的は交通の不便地域解消であり、福祉的な配慮から利用者の負担が少なく利用しやすい200円に決定した。

問　少子高齢化が進む中、働く女性が安心して産み育てられる環境づくりとして、出産祝い金を出してはどうか。

答　出産祝い金などは合併前の町村では出していたように聞いているが、市では乳幼児医療費を小学校卒業まで無料化にするなど継続的な支援として取り組んでいきたいと考えている。

問　高齢者が触れ合える場を提供するため、地域の福祉委員などへ地域福祉への協力を呼びかけ、研修会などを開催し、ボランティアを増やす対策を行ってはどうか。

答　平成19年度から「認知症サポーター養成講座」を開催するなど、多くの方が受講されボランティアの養成を図っている。

問　学校図書の地域への利用は難しいのか。

答　保護者や地域住民への利用や貸し出しを検討するなど、学校と地域が連携した図書活動に努めたい。

問　各自治会での過疎化の実状を把握し、安心して住めるよう、早期の自主防災組織づくりが必要ではないか。

答　現在市内では自主防災組織は4組織ある。なかなか組織ができないが、体制づくりや啓発活動などの努力をしていきたい。

問　農業後継者の育成が急務であるが、若者の就農支援制度が必要ではないか。ピオーネは育成期間中に収入がないため、後継者ができにくいと感じる。

答　農業は一人では守れない。集団として農業を経営していく方向である。そして、自分の力量・体力に応じて経営に参画をしていくスタイルをとる必要がある。魅力が認められたら、若い後継者が増えると思う。

▲ PN とも

▲にし村ひろや

▲ 木崎栞菜

まにわが好きっ 読者の広場

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

今月は寄せられたお便り59通の中からチョイス

今月のテーマ（2月号で募集）

真庭の桜

姿を変えぬ醍醐桜

土屋勝幹さん（上市瀬）

高台にそびえる醍醐桜

今から50年ほど前、わたしはオート三輪で荷を運ぶ仕事をしていて、醍醐桜のある別所地区も度々訪れていました。今の道とは違う狭くて曲がりくねった道で、上るのもやっとでしたが、上りきったところで姿を現す醍醐桜には、神々しさを感じていたものです。農家の人たちも、元気に田畑を耕して一生懸命に米や野菜を作っていた時代で、桜の木の周りには、はで干しにする竹の長物などが置かれていたように思います。あれから50年、今でも桜の咲くころには足を運び、桜の木を見上げては、昔のことを思い出し、懐かしさを感じ、また、お互いが元気であることにうれしさを感じています。

ひっそりと湯原湖桜

PN YOU-1

湯原湖畔に咲く桜

湯原湖畔の春の訪れは、白い花を付けたコブシから始まります。そのあと湯原ダム（堰堤）から湖畔沿いに桜が咲き始めます。静寂に包まれた青い湖上に咲く桜、華やかなのか、寂しいのか何ともいえない気持ちになります。遠くには大山を眺めることもでき、わたしの春の好きな景観の一つです。標高が高いので、湯原温泉街周辺の桜の1週間あとぐらいが見ごろです。

ずっと見てきた山桜

佐子長治さん（蒜山東茅部）

当時の姿を伝える貴重な1枚（S28ごろ）

真庭市東茅部に「黒岩の山桜」という推定樹齢700年の古桜があります。この桜、かつては、太い枝を真横に伸ばした立派なもので、今でこそ天然記念物ですが、わたしが小さいころは一番の遊び場で、枝に登ったり飛び降りたり、それはよく遊んでもらっていました。今ではその枝は朽ちて垂れ下がり、痛々しい姿になっていますが、それでも当時小さかった枝が朽ちた幹を伝って根を張り、生長を続けています。親枝はこのまま朽ち果てるかもしれませんが、次の世代が再び立派な姿を見せてくれることを願っています。

▲ PN 越前要

ヤマザクラは原点

岡田至弘さん（勝山）

星山周辺に咲くヤマザクラ

山が好きなもので、登山に出かける日々を過ごしています。桜というと「ヤマザクラ」が原点なのかなとも思っています。山中に点在するヤマザクラはどうやって生長してきたのだろうと、不思議な力強さを感じます。最近美しいと思ったのは、星山

写真をお待ちしています！

6月号の読者の広場

今回は写真を募集

テーマは「真庭の春」です。

真庭の「春」をとらえた写真（サイズは問いません）１人１点でタイトル、撮影日時、場所、撮影者の住所・氏名・年齢または生年月日・電話番号、写真に関するコメント（100字程度）を記した紙を添え、秘書広報課まで郵送してください。メールで写真データを送ってくださっても結構です。（送付先は裏表紙）

- **川**柳の兼題は**「およそ」**
- **イ**ラストや**絵**はがき
- 広報まにわへのご意見やご感想、また皆さんの身近な出来事などもお寄せください。市内で開催された行事に参加した感想でも結構です。

※写真・川柳の締め切りは５月１日㈭です。

５月号に向けて

「お母さん」

をテーマに募集中

５月11日は母の日です。お母さんあるいは奥さんとの思い出や、感謝の気持ちを込めたメッセージなどをお寄せください。

▲ 樋口葉月

▲ PN まな

▲長尾大貴

から櫃ヶ山にかけての縦走路から見た東側の斜面の桜です。真庭地区には多くのヤマザクラが自生しています。こんな近くで春の喜びを得られる場所があるということは、うれしいですね。

ここからは広報まにわを読んでのご意見、お便りの一部をご紹介します。

トップ選手を目指して

匿名希望

皆さん岡山県の行っている「夢アスリート」をご存じでしょうか。アテネオリンピックの代表選手に県出身者が一人もいなかったことから始まったアスリート養成事業。つまり、世界の舞台で将来、活躍できるトップスポーツ選手を目指して英才教育を行うというものです。その２期生に合格した小学３年生21人の中に、真庭市出身者４人が含まれているそうです。これから、しっかり学んで将来の活躍を期待したいものです。

●

岡山県スポーツ振興課に問い合わせたところ、真庭市からは家原滉二朗（三田）、大月康平（本郷）、春名伸亮（田原）、福島健太（上河内）さんが合格しました。県内小学３年生約１万９千人を対象に募集が行われ、応募者７３３人の中から選ばれた４人。小学校卒業までの３年間、月２回、身体能力開発プログラムに基づいた合同練習や、コミュニケーション能力、メンタル面を強化など専門家の指導を受けていきます。

野焼きに初挑戦

加藤義晴さん（宮地）

３月２日、北房陶芸教室のメンバー12名で土器の野焼きに初挑戦しました。佐藤栄成先生の指導のもと約４カ月前から準備を進め、当日集まったメンバーは少し緊張気味で「上手く焼けるの」「割れるんじゃない」「覚悟はしておかないと…」と不安がいっぱいでした。焼成床に燃料となる薪や木材を組み上げ火入れ、作品投入、下焼、本焼きと進み、出来上がった土器は赤色、白色、黒色と縄文土器らしい出来栄えでした。何点かはひび割れ、破損などがありましたが、大半が奇跡的に無事大成功。全員満足したい顔をしてました。これからもこの楽しいメンバーで慌てず焦らずほのぼのと、心豊かに楽しく趣味を続けられたらと思っています。

木材を組み上げて野焼きの準備

▲ PN 江戸河 俤

まにわが好きっ 読者の広場

▲PN 頼基

▲峪田渚美

▲PN 野原のミミ・モモ

▲PN おーいさん

感謝・感謝の10周年

福田節子さん（勝山）

勝山のお雛まつりが10周年を迎えました。地区の住民有志で始まった小さなイベントが、多くの方々の協力をいただけるようになり、今や全国に知られるまでになりました。「おもてなしの心」の広がりを感じるとともに、ここまで支えてくださった皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

フットサルを始めませんか？

沼田　拓さん（月田）

「Futsal Maniwa Cup（フットサルマニワカップ）」に出場しました。フットサルは、屋内などで行う5人制のミニサッカーです。経験の少ない人、老若男女だれでも気軽に楽しめるので、とても人気のあるスポーツです。市内ではまだまだ知られていないフットサルですが、もっとみんなに知ってもらえるように、盛り上げていきたいと思っています。

良い仲間が見つかりそうです

西谷一夫さん（上水田）

今回の交流メッセには、組織ではなく個人で参加しました。

取材先で、こんにちは。 真庭人（まにわびと）

どんな組織が、どんな活動を行っているのか知りたかったからです。参加して、各組織の「地域を良くしたい」という熱い思いに共感した反面、住民間の温度差も痛感しました。この交流会が、地域に根ざしていくきっかけになることを願っています。

とても誇らしい気分に

森脇桂子さん（久世）

湯原温泉スリッパ卓球大会に参加しました。湯原地区の取り組みが、こうして全国的な取り組みにつながっているなんて、市民として誇らしい気分になります。また、四元選手の卓球教室の参加費用が使用済み天ぷら油で、その後の大会が温泉街らしく（笑）浴衣にスリッパという、遊び心たっぷりの企画には好感がもてました。こんな企画が今回だけで終わるなんてもったいないですよ。

今月の1枚

県道大山上福田線（旧・蒜山大山スカイライン）の除雪
3月12日

ぼくたちわたしたちの学校紹介 23/28

美川小学校 栗原720

「美川のあいさつ世界一」をスローガンに、地域ぐるみであいさつ運動に励んでいます。本校は、真庭市南西部に位置し、児童数117名（3年連続同数でイイナ）。20年度は125名になり、久しぶりに児童が増え、明るいニュースとなりました。笑顔の多い、楽しい学校です。春の地域探訪遠足や田植え、夏の水泳、秋の収穫祭、冬の縄跳びやスキーなど、自然の美しさを背景に、多くの体験を通して友情と協力の心を育んでいます。

昼休みに縄跳びを楽しむ児童

真庭市栄養改善協議会の提供です

ヘルシーモクッキング

かぼちゃのポタージュ

手軽に手に入る材料で簡単に作れる暖かポタージュです。ぜひ一度作ってみて下さい。

●材料（4人分）

カボチャ 300ｇ、タマネギ100ｇ
ジャガイモ100ｇ、米1/4カップ
コンソメ２個、塩少々、コショウ少々

●作り方

①カボチャ、タマネギ、ジャガイモの皮をむき、適当な大きさに切る。
②洗った米と①とあわせて、水800ccを入れた鍋に入れ、火にかける。
③米やほかの材料がやわらかくなったらコンソメを入れる。
④コンソメが溶けたらミキサーに④の材料をかける。
⑤もう一度鍋にもどし、火にかけ味を整える。
※お好みで、バターや牛乳を加えてもおいしいですよ。

＜1人分栄養価＞
エネルギー 138kcal　たんぱく質 2.9g
脂質 0.5g　カルシウム 19mg
鉄分 0.6mg　塩分 1.1g

今月のレシピ提供は
福島智子さん
（八束支部）

図書館へ行こう　本の紹介

今月は市立勝山図書館から　TEL0867-44-2012

真庭市立 勝山図書館
〒717-0007
真庭市本郷1819番地6
開館時間　9:00～18:30
　土・日　9:00～17:00
休館日　毎週月曜日
　祝祭日・年末年始

館内は、閲覧と学習スペースが同じフロアになっています。また別室として、閲覧室と和室があります。どちらも個人やグループでの勉強や、会議などにご利用いただけます。（和室は飲食が可能です）

『黒髪』

谷村志穂／著

1930年、高田さわは函館のロシア人家庭に女中奉公に出た。そしていつしか、主人のドミトリーと恋におちてしまう。戦争という激動の時代の中で、国境を越え、恋に生きたひとりの女性の美しく輝く愛を描いた長編ラブロマンスです。

川柳「新聞」

選：中和川柳会　由井堅史さん
6月号の兼題は「およそ」

新聞へ載って喜ぶ孫の顔　阿部　幸子　落合垂水
新聞は先ずマンガから読む子です　山崎　浪江　一色
新聞が届いて朝が動き出す　楢本　公枝　上市瀬
新聞に包んだ野菜皆元気　寺澤　敏栄　三田
新聞は間口の広い知恵袋　近藤　いし　社
政変で新聞各紙読み較べ　武村　悠々　上水田
新聞を斜めに読んで主婦多忙　船津　浩子　後谷
錆びかけた脳新聞でマッサージ　田中　久栄　久世
新聞に載ることもなく野良仕事　永田　寿道　樫東
古新聞再生紙にと返り咲く　庄司美佐恵　久世
新聞に載らない様に生きている　池田みつ子　落合垂水
飯お茶と新聞見ながら茶碗出す　植田万里子　月田
新聞に作文載った孫自慢　江原　英子　久世
新聞にのせてあげたいいい話　佐藤　巷江　蒜山上長田
妻の愚痴新聞で避け聞かぬ振り　若田万寿子　落合垂水
古新聞生まれ変れよ収集日　樋口　重雄　見尾
新聞の写真むかしの彼に逢う　妹尾　重美　下河内

〈軸吟〉新聞に載ってほんとの歳がバレ　けんじ

17

まにわの土地産地消

MANIWA NO SUN

地酒

お話　㈱辻本店代表取締役
辻 均一郎さん

地酒は、地元の気候風土そして人々によって育まれる

蔵元３社から、おすすめの１本をご紹介いただきました。（写真右から）
無濾過生原酒／㈱落酒造場（下齋部）：新酒ならではのフレッシュさと旨みが口に広がる
美作／㈱辻本店（勝山）　　：幻の米、雄町米が持つ旨みと味わいの広がりを楽しめる
吟醸／大美酒造㈲（蒜山上長田）　：米の旨みを引き出した濃醇な味が爽快な後味を残す

現在、市内には、「北房の落酒造場」、「勝山の辻本店」、「蒜山の大美酒造」３つの蔵元があります。各蔵元にそれぞれの特徴、「味」があるわけですが、この味というのは、原材料の選定や職人の技術だけで確立したものではありません。１００年以上続く歴史の中で、地元の方にいろいろな意見をいただきながら築いてきた味なのです。そういう意味でも、地酒は、地元の気候風土、そして愛してくださる人々によって育まれるものと言えます。

わたしたち蔵元も、「地元ありき」の考えに立った酒造りを行っており、真庭は県内一、日本酒の消費量が多い地域となっています。これは蔵元として、とても名誉なことです。

酒は嗜好品で、飲めない方もおられます。また、日本酒離れの問題もあります。しかし、酒は人を幸せにできる、コミュニケーションの場に欠かすことのできないもの。今後は、酒造りだけでなく、酒について、知って、楽しんでいただく環境整備や、伝統を重んじながらもより多くのニーズに合った酒を提供することも必要ではないかと考えています。

真庭の蔵元では最近、後継者の明るい話題が続きました。３社が連携した商品開発やイベントの開催など、力をあわせて「真庭の地酒」を盛り上げていきたいですね。

お酒はおいしく適量に。
また、飲酒運転は絶対にしないでください。

研鑽に栄誉（敬称略）

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただいています。情報をお寄せください。

■第47回全国青年農業者会議　2/29　東京都

優秀農業青年クラブ表彰
『農林水産省経営局長賞』―
落合農業後継者クラブ
◀会長　織田圭右（鹿田）

■長野かがやき国体（第63回国民体育大会冬季大会）スキー競技会　2/19～2/22　長野県

○クロスカントリー成年男子Aおよびリレー出場

◀池田達弥（蒜山富掛田）

○クロスカントリー成年男子Bおよびリレー出場
片山輝幸（蒜山東茅部）▶

○クロスカントリー成年女子A出場

◀友金園実（蒜山東茅部）

○コンバインクロスカントリー成年男子B出場
道祖宏昭（蒜山東茅部）▶

○少年男子大回転出場
◀牧　宏紀（勝山）

○少年男子大回転出場
伴野晃平（禾津）▶

■第81回全日本学生スキー選手権大会出場

1/11～1/17新潟県　男子第1部クロスカントリー10㎞クラシカル、30ｋｍクラシカル、1.3㎞フリースプリント、リレー4×10㎞
◀池田達弥（蒜山富掛田）

■第57回全国高等学校スキー大会男子回転出場

2/2～2/6新潟県

牧　宏紀（勝山）▶
□第46回岡山県高等学校総合体育大会スキー競技　1/9～11　鳥取県　男子大回転3位

■第30回全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会出場　3/27～3/30　東京都

◀赤木彩乃（勝山）
□第30回全国ＪＯＣジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会岡山県選抜会　2/3倉敷市　女子背泳ぎ50mおよび100m標準記録突破

■平成19年度全国高等学校ハンドボール選抜大会出場

3/25～3/30徳島県　玉野光南高校

楢本由美（西河内）▶
□第31回全国高等学校選抜大会中国地区予選会　2/8～10　山口県　女子ハンドボール優勝―玉野光南高校

故人に 叙位・叙勲

●旭日単光章
小野田友俊さん（黒田）81歳

美甘村議会議員として昭和50年4月から3期12年の永きにわたり美甘村の地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力されました。
（平成19年12月30日逝去）

●旭日単光章
坂本節男さん（鉄山）74歳

美甘村議会議員として平成3年4月から3期12年の永きにわたり美甘村の地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力されました。
（平成20年2月6日逝去）

■第5回全日本スノーボード技術選手権大会出場

3/7～9新潟県
◀入澤泰彦（蒜山下長田）
□岡山県スキー/スノーボード技術選手権大会　1/26～27　鳥取県　スノーボード優勝

■ＪＦＡユース選手権2008フリークライミング出場

3/29～3/30　千葉県

▲河島侑哉（豊栄）

▲大森啓太（禾津）

▲本登彩音（久見）

■第35回全国高等学校選抜卓球大会　3/24～26

東京都　女子学校対抗の部出場－山陽女子高校　**中村　綾（勝山）▶**
□第35回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会　2/1～3　島根県　女子学校対抗　3位

■平成19年度「おかやま米粉アイディア料理コンテスト」　1/26　岡山市　優秀賞―**戸田房子（蒜山西茅部）**

■平成19年度明るい選挙啓発ポスターコンクール会長賞―**平　雅人（上水田）**

■第54回岡山県高等学校家庭クラブ研究発表大会　11/9　倉敷市　最優秀賞　**久世高等学校家政科2年　石田由美、神庭明九美、畝本彩香、新山朝子、服部真子、兵江美穂**

■平成19年岡山県広報コンクール　2/5　岡山市　広報紙市部特選―**真庭市「広報まにわ8月号」**

勝山のお雛まつりが、３月１日～５日まで勝山地区中心部を会場に開催されました。今年は10周年の節目の年。約160軒の家々が自慢のお雛さまを飾り、訪れた約36,000人の見物客らをもてなしました。

真庭のお雛まつり

春の訪れを感じる3月、「桃の節句」にちなんだ行事が市内各地で開催されました。（雛の文化まつりは次号で紹介します）

３/５ 三浦邸のお雛まつりでは、風情ある建物内に鮮やかなお雛さまが飾られました

３/１ 「森林学習及び木雛づくり」（久世幼稚園）では、園児が木材を使って雛人形を作りました

３/１ 活き生きサロンひなまつりでは、３世代111人が雛人形などを作りました

３/８ ひしおのお雛まつりでは、源氏物語千年紀「源氏物語扇方絵と貝合せ展」が開催されました

3/3 おめでとうございます

柴田加つ子さん(惣)が100歳を迎えられました。家族や周囲を気遣う心優しい加つ子さん。当日はお孫さん宅でお祝いの会が開かれ、１世紀の重みを家族でかみしめておられました。

3/16 今の時代だから「ふろしき」

環境課主催の環境学習(ふろしき教室)が勝山文化センターで開催されました。過剰包装の多い世の中にあって、ふろしきを見直し、活用しようと、15名が参加し、包み方などを学びました。

3/16 梅の花香るクロカンコース満喫

白梅クロスカントリー駅伝&ファミリー・白梅マラソン&らくらくウォーキングが落合総合公園で行われました。参加した中学生など約200人は、梅の花の香る多彩なコースを満喫していました。

3/16 国重の里で巧みな剣さばき披露

国重の里剣道大会が、北房B&G海洋センター（上中津井）で行われ、小中学生など約50人が参加。一瞬のすきを見逃さない集中力や巧みな剣さばきなど、日頃の鍛錬の成果を競い、交流を深めました。

3/16 真庭初の本格派フットサル大会

Futsal Maniwa cupが勝山スポーツセンターで開催され、市内外から６チームが参加、熱戦を繰り広げました。主催の落合体協フットサル部では、この大会などをステップにフットサルリーグ開催を目指しています。

▲試合を楽しむ四元選手
◀集まった参加費は「約90ﾘｯﾄﾙ」

浴衣姿でスリッパを握る

３月８日、湯原中学校体育館で、「四元奈生美杯 湯原温泉スリッパ卓球大会」が開催されました。この大会は、プロ卓球選手の四元奈生美選手が出演するテレビ番組の取材車に使用する廃食油を、廃食油利用の先進地である湯原町旅館協同組合が提供することで実現したもので、参加費は「廃食油」。そして温泉地にふさわしく、ユニフォームは「浴衣」、ラケットは「スリッパ」と、何から何までユニークな企画。参加した57人は、四元選手による卓球教室を受講した後、浴衣をはおり、ラケット片手に熱戦を繰り広げました。

関係者、サッカー愛好家などを前に熱く語る松木氏

楽しければ続けられる

真庭市体育協会と真庭市スポーツ少年団主催のスポーツ講演会が、２月24日、久世公民館で行われ、元プロサッカーチーム監督の松木安太郎氏が「生涯スポーツのすすめ」と題して講演し、関係者など約１００名を前に生涯スポーツについて熱く語りました。松木氏は「スポーツは体力的な衰えとともに離れてしまいがちだが、競技の楽しさを常に意識することで、生涯を通じたスポーツに取り組むことができる」などと力強く語りかけ、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

広報まにわ4月号
平成20年4月1日発行（通巻36号）

春の真庭の美味しいひととき

この季節だけの
特別な昼食をご用意しました

真庭山菜御膳

開催期間　4月12日㈯～5月31日㈭

真庭で採れた山菜を使い、旅館・ホテルなどの各協賛施設がオリジナリティーあふれる料理をご用意しました。

問い合わせ先　真庭観光連盟
TEL０８６７（44）４１１１

※椎の木御殿（岡）の「山菜おふく御膳」
（内容などは時期により異なります）

協賛施設、メニューなど
詳しくは、市役所各支局、
道の駅などに置いてある
パンフレットをご覧ください

※2種類のメニューが週替りで出されます

真庭「昭和懐かしの学校給食」

開催期間　4月5日㈯～6月29日㈰の土日祝日

真庭「昭和懐かしの学校給食」が復活しました。重要文化財の木造校舎・旧遷喬尋常小学校で、昭和の懐かしい学校給食をお楽しみください。

申し込み先　久世エスパス振興財団
TEL0867-42-7000

観光回廊まわに 真庭

編集後記 まにわがスキッ!!

この仕事に就いて写真を撮るのが楽しくなり、家に眠っていたフィルム一眼レフを引っ張り出して楽しんでいます。桜に新緑…これから市内のあちこちで美しい景色に出会えると思うと、今から楽しみです。　㊧

雛まつりは10年、駅伝は20年、続けることは意味があります。広報まにわは４年目。市民の皆さんと対話のできるような広報紙づくりは、引き継がれていきます。担当を離れます。ありがとうございました。　㊨

別れの季節。４月号を最後にベテラン㊨さんが広報を離れます。この先の不安が無いといえば嘘になりますが、㊨さんの熱い想いを忘れず、皆さんに少しでも喜んでもらえるよう頑張ります。お疲れさまでした。　㊤

PRINTED WITH SOY INK
この広報紙は、環境にやさしい大豆油インキを使用しています。
R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。
この印刷の一部には、水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

■発行　真庭市役所　■編集　総務部秘書広報課
■秘書広報課　Eメール　hisho@city.maniwa.lg.jp
〒717-0013 岡山県真庭市勝山53-1　TEL 0867-44-2613
ホームページ　http://www.city.maniwa.lg.jp